
凌辱に溺れる女たち
山井逆太郎
YAMAI SAKATAROU
RK COMICS
CYBERIA SERIES
成年コミック
RAKURAKU SHUPPAN


凌辱に溺れる女たち
山井逆太郎
YAMAI SAKATAROU
RAKURAKU SHUPPAN



CONTENTS

5 歪んだ息子の復讐セックス
～自分を捨てた女どもを徹底的にヤり尽くす～

31 歪んだ息子の復讐セックス２
～遺産目当ての女どもを操り眼でヤり倒す～

51 歪んだ息子の復讐セックス３
～玉の輿狙いの女どもを発情させてハメまくる～

70 監視員の俺の言う事は絶対!
真夏のプールサイドで汁だくハーレム催眠プール

96 夢の子作りリゾートハーレム島
女だらけの孤島で美女とヤりまくろうっ!

122 腐女子な美人女子大生の先輩達ってこわいです
童貞狩り

147 私の身体は触手のオモチャ
～触手に憑かれて無限絶頂パンデミック～

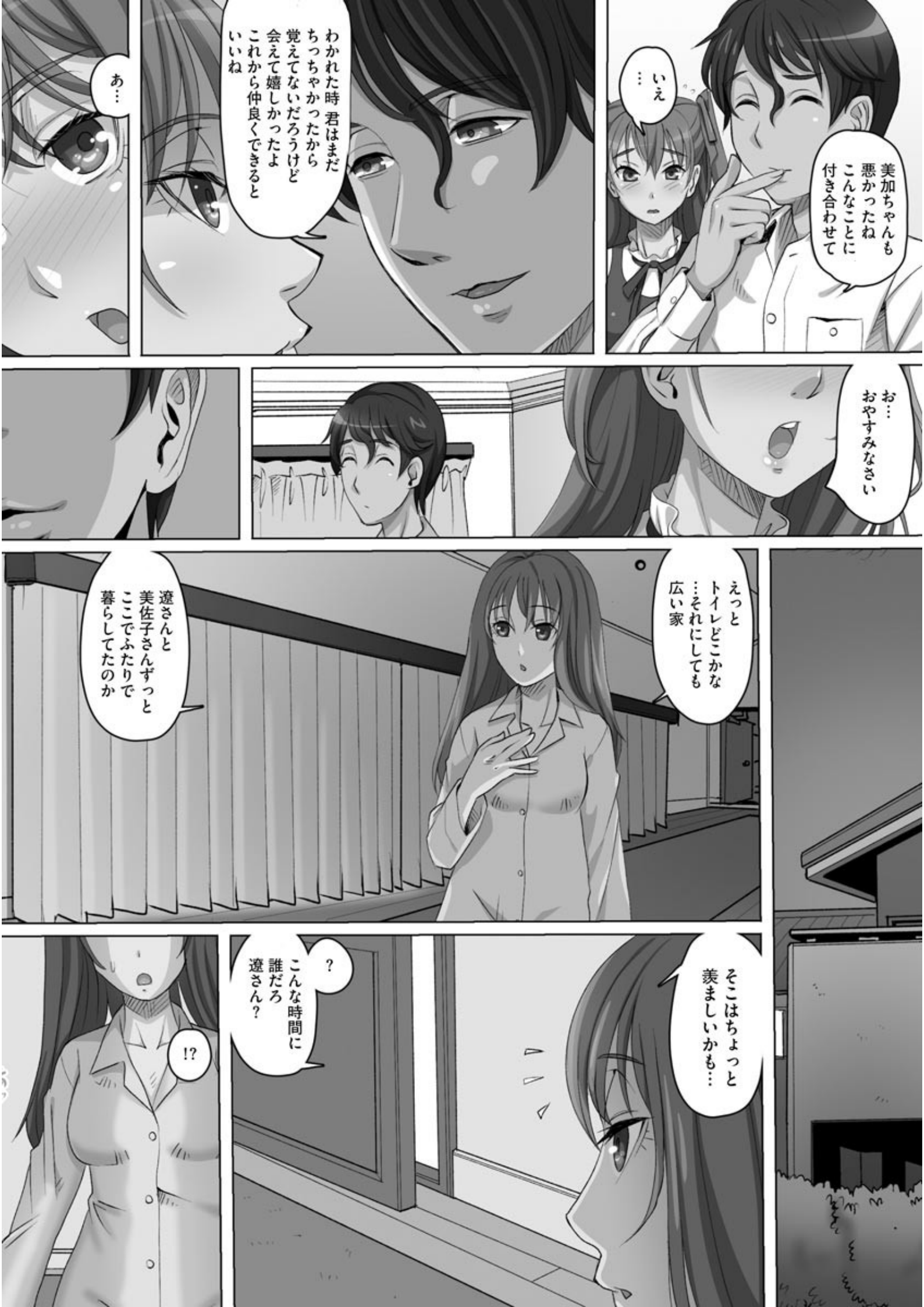
174 エルフ姫騎狩り


歪んだ息子の
復讐
セックス


美佐子!!
あたしの息子を養子にしたいってどういうこと!?
KOSEKI
あたしはこっちが落ち着くまで遼を預かってほしいとは言ったけどそんなこと頼んだ覚えはないわよ!!
ちょっとお母さん落ち着いて…
落ち着くまでって10年はいくらなんでも長すぎでしょって話よ
しかも優子あなた離婚したんでしょ?それって落ち着いたっていうの?
第1話
～自分を捨てた女どもを徹底的にヤり尽くす～


遼くんの気持ちを考えてるようには見えないんだけど？
それは…遼には悪いことしたと思ってるけど……！
あたしは母親よ！一緒に住むのにそれ以上の理由がいる!?
遼！あなたはどう思ってるの!?
すぐに答えは出せないですよ母さんの言うこともわかるしでも美佐子さんにも今日まで育ててもらった恩がありますし…
えっ
…あれが私の兄さん…
ぼんやり記憶はあるけど…なんだろ不思議な雰囲気の人だな…
母は前の夫と離婚して父と再婚した時父と折り合いの悪かった前の夫との子供である遼さんを親友だった小関美佐子さんに預けていたそうだ
先月父との離婚が成立したのを機にこうして遼さんを迎えにきたわけなんだけど…
でも正直無理あるよね…


美加も彼の様子に違和感があるのね
千佳叔母さん
こんな状況なのになんだか落ち着いてるなって
よく見ているわねうろたえてるような芝居をしているから大抵の人は騙されると思うけど
彼には少し注意した方がいいわね
うん…
ふたりとも気がついたらもうこんな時間ですよ今日はここまでにしましょう
せっかくだから今日は泊まっていってくださいそこのふたりもいいでしょ？
え？あはい


美加ちゃんも
悪かったね
こんなことに
付き合わせて
いぇ
…
わかれた時 君はまだ
ちっちゃかったから
覚えてないだろうけど
会えて嬉しかったよ
これから仲良くできると
いいね
あ…
お…
おやすみなさい
えっと
トイレどこかな
…それにしても
広い家
遼さんと
美佐子さんずっと
ここでふたりで
暮らしてたのか
そこはちょっと
羨ましいかも…
?
こんな時間に
誰だろ
遼さん?
!?


ああっ!!
ああ…
いいっ…もっと
もっとぉ
いっぱい
突いてエ…ッ
ああ
あっ
おぁっ
ふふっ…
えっ!?
美佐子さん?
何?
なんなの?
くふぅんっ
お客さんが
泊まってるってのに
少しは我慢できなかった
んですか
美佐子さん?
はあ…っ
あっ…あああっ
ああっ

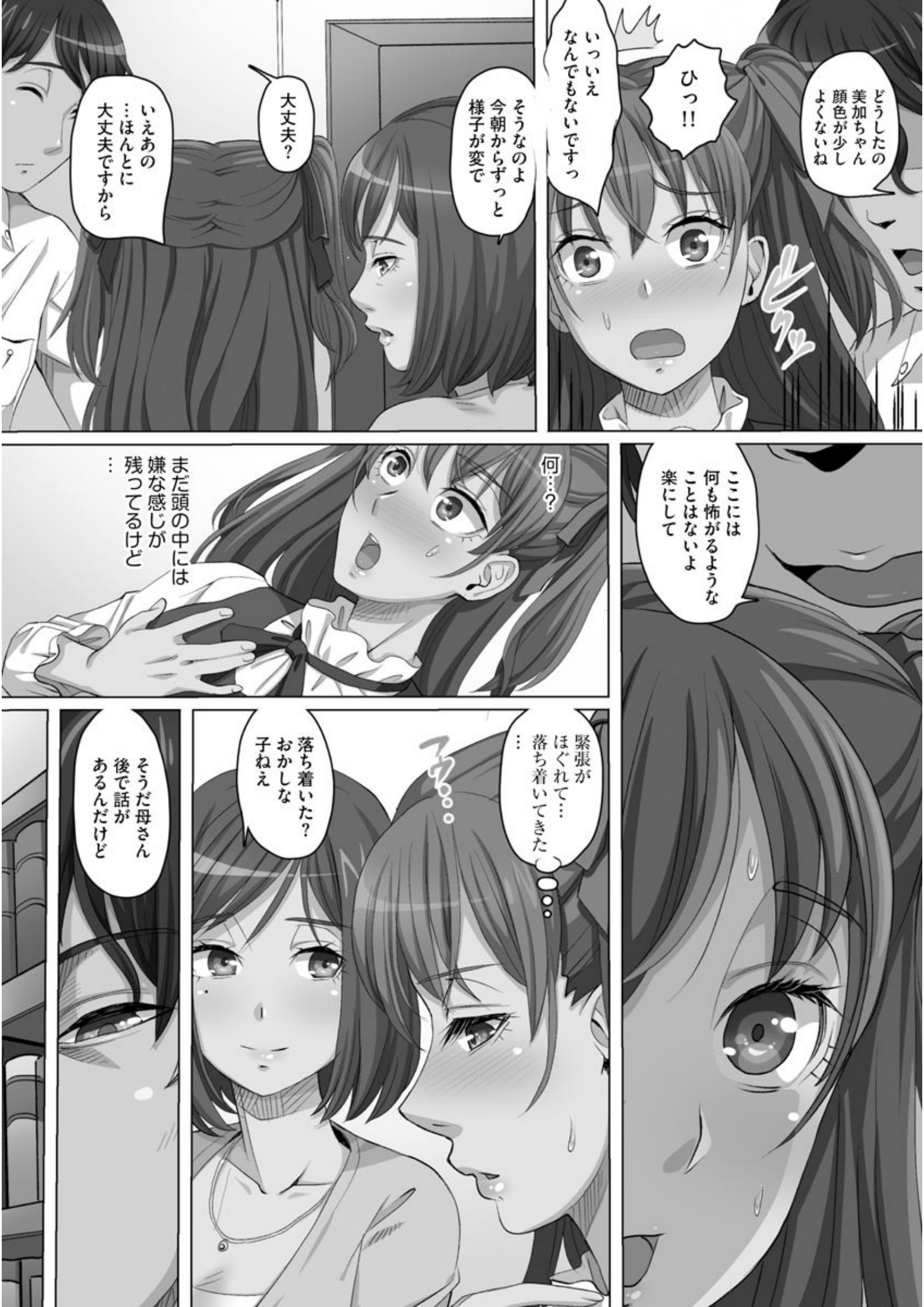

だからよ…っ
あっ
ああっ
あんっ
優子がひとつ屋根の下にいる時に…遼を私のものにできていると思うと…ああんっ
あはぁっ
まったくしょうがないな…
美佐子さんがここまでいやらしくなるとは思わなかったですよ
あっ
あっ…ああんっ
いやぁ…今は今はママって呼んでぇ♡
あっ
あっ
あっ
あっ
ははははっますます変態ですねママっ!!
ああっ♡


ああっだめぇ
イクッ…
いくうっ
出して…っ
中にいっぱい
出してえぇっ
あっあああっ!!




おはよう
おはよう
遼




どうしたの
美加ちゃん
顔色が少し
よくないね
ひっ!!
いっいえ
なんでもないですっ
そうなのよ
今朝からずっと
様子が変で
大丈夫?
いえあの
…ほんとに
大丈夫ですから
ここには
何も怖がるような
ことはないよ
楽にして
何…?
まだ頭の中には
嫌な感じが
残ってるけど
…
緊張が
ほぐれて…
落ち着いてきた
…
落ち着いた?
おかしな
子ねえ
そうだ母さん
後で話が
あるんだけど


えっ
私たちと一緒に
暮らしてくれるの!?
やっぱり血の繋がった
者同士で暮らすのが
自然なことですしね
うれしい…
これでやっと
望んでいた暮らしに
戻れる…
…
それでひとつ
お願いが
あるんだけど
僕はみんなと
この家で一緒に
暮らしたいと
思ってるんですよ
じょ…
冗談でしょ
そんなことできる
わけ…
冗談?
ヒロ…
ひ!?
僕は本気だよ
母さん
ドン
ムギュッ


あっ
母さんは僕に償うべきことがあると思うんだよ
ひっ
あっ…それは…あっ遼には悪いことしたと思ってるけど…
でもこんな…
ああ
ああだめっ…あああっ
あはっ
はああっ


戸惑ってるわね
私もそうだった
でもすぐ慣れるわ♡
ああん
み…
美佐子…ッ!?
あっ
あ…いやあっ
は…
はあっ…
あああ…っ
ビクッ
ビクッ
ビクンッ
ああっ
だめえぇっ
そんなこと
されたら…
あああっ
ちゅぴっ
にゅるっ
受け入れちゃえば
いいのよ
これは優子が
望んでいる
ことなの
そんな…
はっ
びくっ
はあ
にゅるっ
私は
…あああっ
ガクガク


はあ
はあ…
んんっ
ふうっ…うぅん
ンフッ
あむ
ふふっ
すごいでしょ
ああ
私…遼のを
…
うむぅ
美佐子
あなたいつも
こんな…
んん…
んっ
そうよ
こんなことも
してあげるん
だから


ねえ
遼はこれ
好きよねぇ？
そんな…
あ…あたしも
するぅ…
ああ
はあ
ああ…遼の
熱い…っ
あぁん
うふふ
優子ったら
腰まで
動かして
んふっ
いやぁ…そんなの
美佐子だって
それじゃ
母さん
受け止めて
…っ
んん
あむぅ
んむ
っ!?


ああんっ!!
んぐぅ…っ
ぐぶぅ…ッ!!
けほっ
はああ…あっ
んあっ
はふ
うふふふっ
優子 もうこっちは
受け入れる気満々
ね♡
それじゃあ
いくよ
母さん
はあっ
遼…っ
ああ…
だめ…そんな
…
ああ
ああ
あたし…息子
と…っ


ああっ！
はぐウゥうううっ!!
はあぁっ
遼っ…私も
私もかわいがってぇ
あっ
はあ…っ
ああっ
あっ
はあっ
ああっ
いいっ
きもちいっ
んふっ
ふっ
んくっ


ナオキ
姉さんっ!?
遼君!?
あなた
何をしてるの
!?
やあ千佳叔母さん
そろそろ来るころだと
思ってましたよ
美加ちゃんは
もう少し後に
する予定だったけど
まあいいか
あなたが人の心を
操る才に長けた
危険な人間だってことは
薄々わかってたけど…
まさか母親にこんなこと
を…
遼さん
…?
ああ
叔母さんは
僕をそういう
サイコパス的な
人間だと
思ってたんだ
ち…違うって
言うつもり?
こんな…
ねえ
もっと♥


僕は心になんか
興味はありませんよ
特に女の心
なんてものにはね
そもそも女ってやつが
他人の心に無関心じゃ
ないですか
息子を自分の都合で
好きに扱える
アクセサリーと
しか思ってない女
ス…
あ…
あなた私に
いったい何を
…？
かつての親友へ
ライバル心から
その子供を自分の
意のままにしようと
する女…
まったく反吐がでますよ
ギュウッ
こんなふうに
生理反応を操って
やるだけですぐ
それに従う心なんかに
どんな価値があるって
いうんだ
あっ
…
ああっ
叔母さんは
なかなか聡明な人だ
自分が操られている
自覚はあるんですね
ヌウウ…
くっ…
こっ…この
…っ


それじゃ
いつまで体と
心の乖離に
耐えられるか
頑張ってもらい
ましょうか
あっ
ムニュウ
ああっ
ね…姉さん
やめて…っ!!
ああぁんッ!!
きゅうう
はあ
はあ
君にも余波が
きちゃったか
敏感なんだね
はあ
はあ
何…
これぇ…
ドクッ
ドクッ
キミの相手を
するのは
もう少し待ってね
ま…
待って!


わかってる…
きっと私も遼さんを苦しめた「女」のひとりだって
だから…
みんなを…これで許してあげて…遼さ…
お兄ちゃん
ああっ!?
いいだろう!!
やあっ
それが本心なのか汚らしい言い訳なのか見極めてやる!!


さあ
美加もあたしたちと
ひとつになり
ましょ♡
あっ…
お母さん…っ
やあ
ぬぷぷ
みんな…やめなさい…っ
あっ
ああ
なんで…手が止まらない…っ
いくぞ美加…っ
びくっ!!
あひっ
うぐうううっ!!


あっあっ
はあっあああっ
あっ
おにい…ちゃんっ
ああっ
かはっ
あああっ!!
だめェ
…っ
そんな
されたら…
はああっ
あっお母さんっ
美佐子さんも
…やめてぇ


はふっ
はあっ…ああっ
ンフッ
遼お…っ♡
あっ
あっ
あんっあんっ
あっあっ
そんなっ…
私…私い…
あっ
私…変
変なのおっ
だめ
お兄ちゃん
あッ
はっ
はっ
はあ
はあ
パチン
パチン
ぐぢゅ
ぐぢゅ
たぷ
たぷ


はあっ
はあ
僕は！
おまえと引き離されたことが1番辛かったんだ美加!!
はあっあっ…っあああっ!!
あんっあっ…あんっ
おにぃ…ちゃんっ！
初めて！初めてできた本当の家族だと思ったのに!!
だから僕はおまえを取り戻す！醜い女どもと同じにさせないために!!
なる…なるからほんとの家族に…
あっ
はあっ
だから…っ
あっ


みんな…
いっしょ…に
…っ！
ああっ
遼っ…あたしも
あたしもぉっ!!
あっ
あんあんあっ
あッあぁあッ
ドクン
ビュッ
ゴプッ


兄にとって
私もまた「女」の
ひとりでしかないの
だろうか

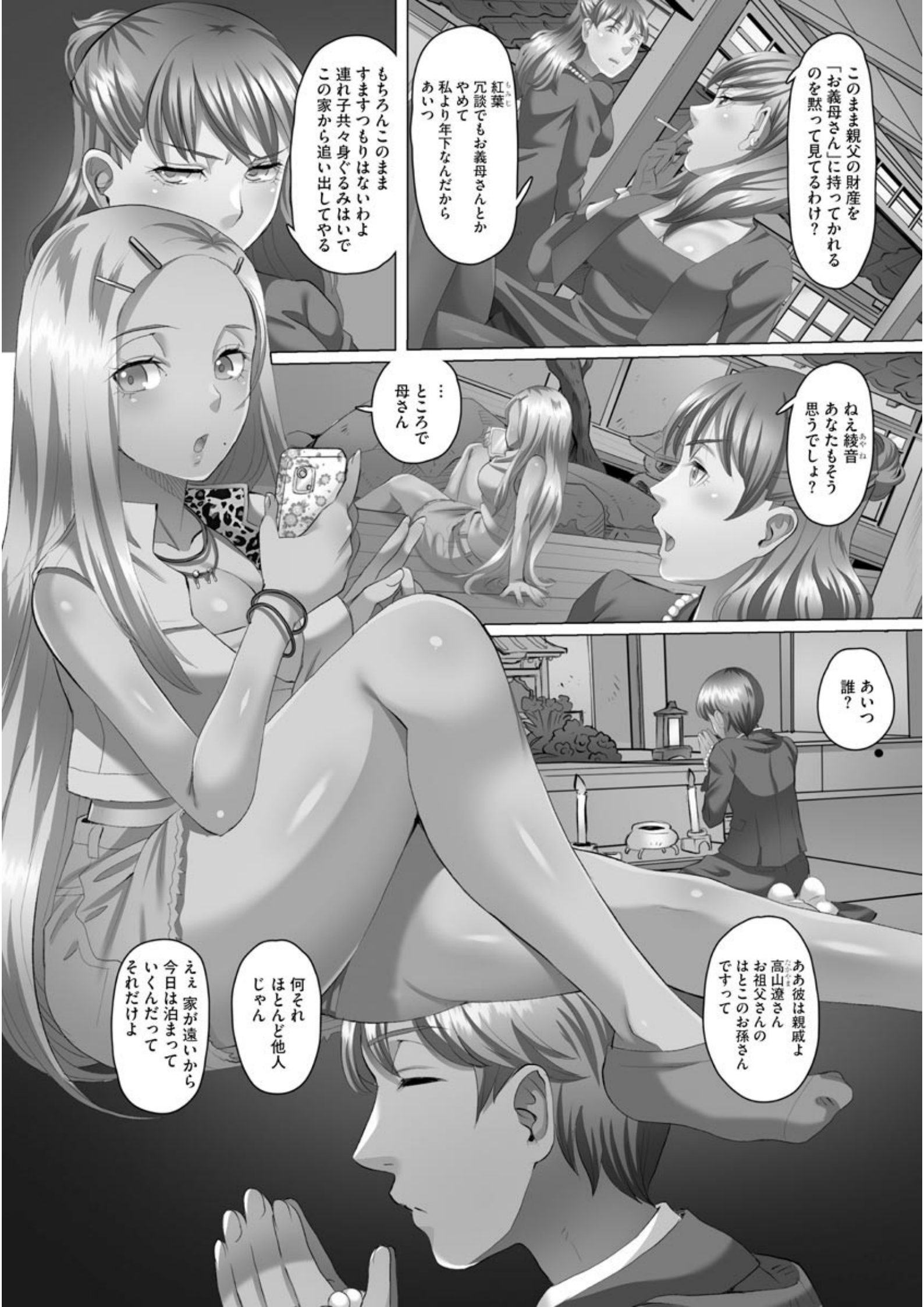

あれから私たちは
この家で一緒に
暮らしている

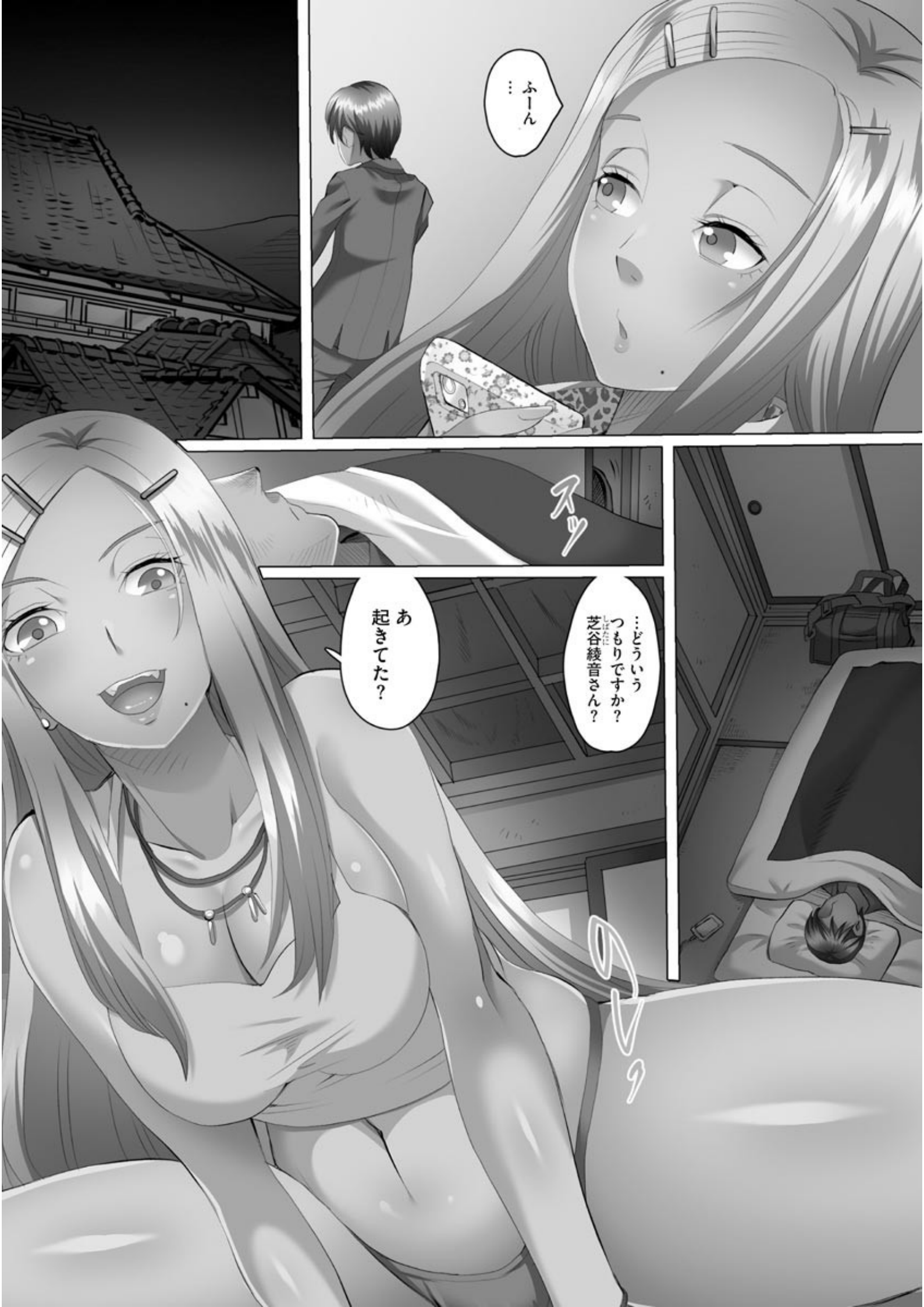

それはもう
私自身にも
わからなく
なってきている
けど
ハアッ
ハッ
ハッ
あッ
ハア
お兄ちゃんっ♡
はっ
あっ
あっ
あはっ
ああ…いいっ
気持ちいいっ
もっと
もっと突き
上げてぇっ♡
ずっちょ
ぐっちょ
ぐぢゃ

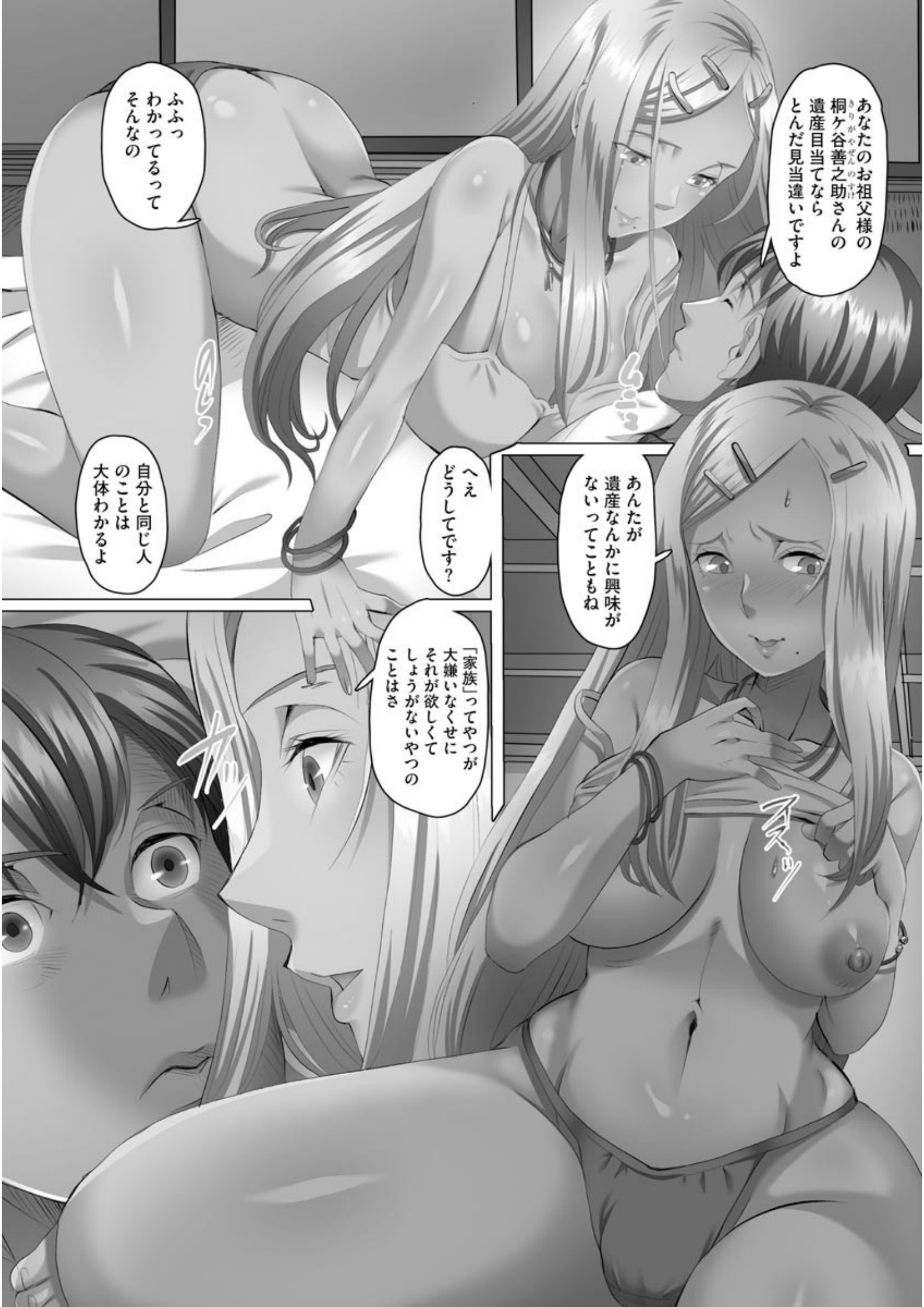

でもいつか
いつか心が
届くこともあると
信じている
あっ
あっあッ
あっ♡
あっ
イクッ♡
イッちゃうっ♡
to be continued



第2話
～遺産目当ての女どもを操り眼でヤり倒す～


このまま親父の財産を「お義母さん」に持ってかれるのを黙って見てるわけ？
紅葉（もみじ）冗談でもお義母さんとかやめて私より年下なんだからあいつ
もちろんこのまますますつもりはないわよ連れ子共々身ぐるみはいでこの家から追い出してやる
ねえ綾音（あやね）あなたもそう思うでしょ？
…ところで母さん
あいつ誰？
ああ彼は親戚よ高山遼（たかやまりょう）さんお祖父さんのはとこのお孫さんですって
何それほとんど他人じゃん
えぇ家が遠いから今日は泊まっていくんだってそれだけよ


ふーん…
スッ
…どういうつもりですか？芝谷綾音さん？
あ起きてた？


あなたのお祖父様の
桐ケ谷善之助さんの
遺産目当てなら
とんだ見当違いですよ
ふふっ
わかってるって
そんなの
あんたが
遺産なんかに興味が
ないってこともね
へえ
どうしてです？
自分と同じ人
のことは
大体わかるよ
「家族」ってやつが
大嫌いなくせに
それが欲しくて
しょうがないやつの
ことはさ


ひゃっ？
あっ
何…これぇ
急に体が…熱く…っ
あんっ
はあ
もう
もい
ああ
すごいっ
はあはあっ
「女」を憎みつつも「家族」としてのそれを求めずにいられない僕の心から生まれたこの能力を君も持っていると？
これが…あんたの能力（ちから）…？
だからさ…


ぶっ壊してやろうよ
あたしとあんたで…
あんっ
あっ…
この家族をさ…っ
ああ
それであたしらの理想の家族をつ…っ作るの…
はあっ…ああんっ
いいよ面白そうだ
紅葉あんた赤ちゃんの世話はしなくていいの？
僕はただの親戚なんだけどな…まぁ
いーのいーの今日はこの家の家政婦さんがやってくれるからおかげで久しぶりに羽を伸ばせるわぁ
あっあッあはァッ!!


それよりさぁ
姉さん
「お義母さん」を
どうするか
考えようよ
そうね
私たちが実家にいる
２３日のうちに
なんとかしたいわね
ことによっては
ちょっとヤバい手を
使ってでも…
それじゃ
…
僕がお手伝い
しましょうか？
ひっ…
ぺとん
あっあっ…
はぁうぅ
…っ
やだ…
なんなの
…っ


あっ…あんた
なんのつもり…
まさか財産を…
あっあぁっ
はあぁ
まったく…
ああん
ねぇ…
体が疼いて
止まらないの…
なんでもいいから
鎮めてぇ…
はあぁぁん!!
あんたたちのような
心の醜い女ほど
簡単に堕とせるん
だから
あっあっ
あんっ
そこぉっ
あっ!!
だめぇッ
ある意味
情けない能力
だよ!


あんっ…
そんな…
揉まれたらぁ
あひっ
あっ…ああんっ
キャふっ…
うぅうっ!!
あんっ
ちょ…っ
姉さん何
してんの…っ
だって…
体が言うことを
…
あうっ
くううっ
はふ
あん
すごぉい
…
みっともない
母親もあった
ものだな
ええ?


あっ…
あんちょっとやだ恥ずかしいんだけどぉ…
はやくきてェ
あっそこ…いい…♡
あ…待って
あん紅葉ィ…
かはっ!!
はあっあはあっ!!
あああっ
やあっそこだめっこすれてぇっ!
ハッ
ビクッ
ハイ
ハイ
ハイ
ハイ
ぴくん
くしっ
ぺちゃっ
はあっ
ぴくん
ハッ
ズブッ


はあっ…はっ
ああっあっ!!
くふっ
ふうぅんっ
やだっミルクっ
いっぱい
出ちゃうぅっ
あっ
いやぁっ
熱ういっ!!
あんもっとぉッ
ついてっ
突いてえっ!!
あっ
あっ
あああだめっ
イクイクッ!
あたし…もぉ
はあああん!!


きゃあぁぁアっ!!
あ…あんたたち
こいつらもなかなかの悪党だったよ遼
祖父ちゃんの遺言書書き換えとかそのほかいろいろヤバいこと聞いてもいないのにベラベラしゃべってくれたよ
なるほどそれが君の能力か
そう誰もあたしに敵意や警戒心を持つことはできない遼に効かなかったのはちょっとショックだったけど


僕は心なんてものを信用してないからねそれが…自分の心であってもね
さてと…
ギュッ
いやあっ！痛いいっ!!
ねーあんたもさぁもしかして親父を殺したの？
ひゃああっ!?
ひ…人聞きの悪いこと言わないで！そこまではしないわよ！
ふーんそりゃぁ素敵だね
あっちが勝手に夜頑張りすぎただけで…


いやあぁっ
やめてぇッ!!
ひゃうぅッ!
厳格な人物として
知られた桐ケ谷善之助氏を
そこまで狂わせた
その体…
じっくり試させて
もらうよ
きゃあああぁっ
!!
だめぇっ!!
はひっ
あっ
ああっ
あうっ
…はっ
はあぁっ

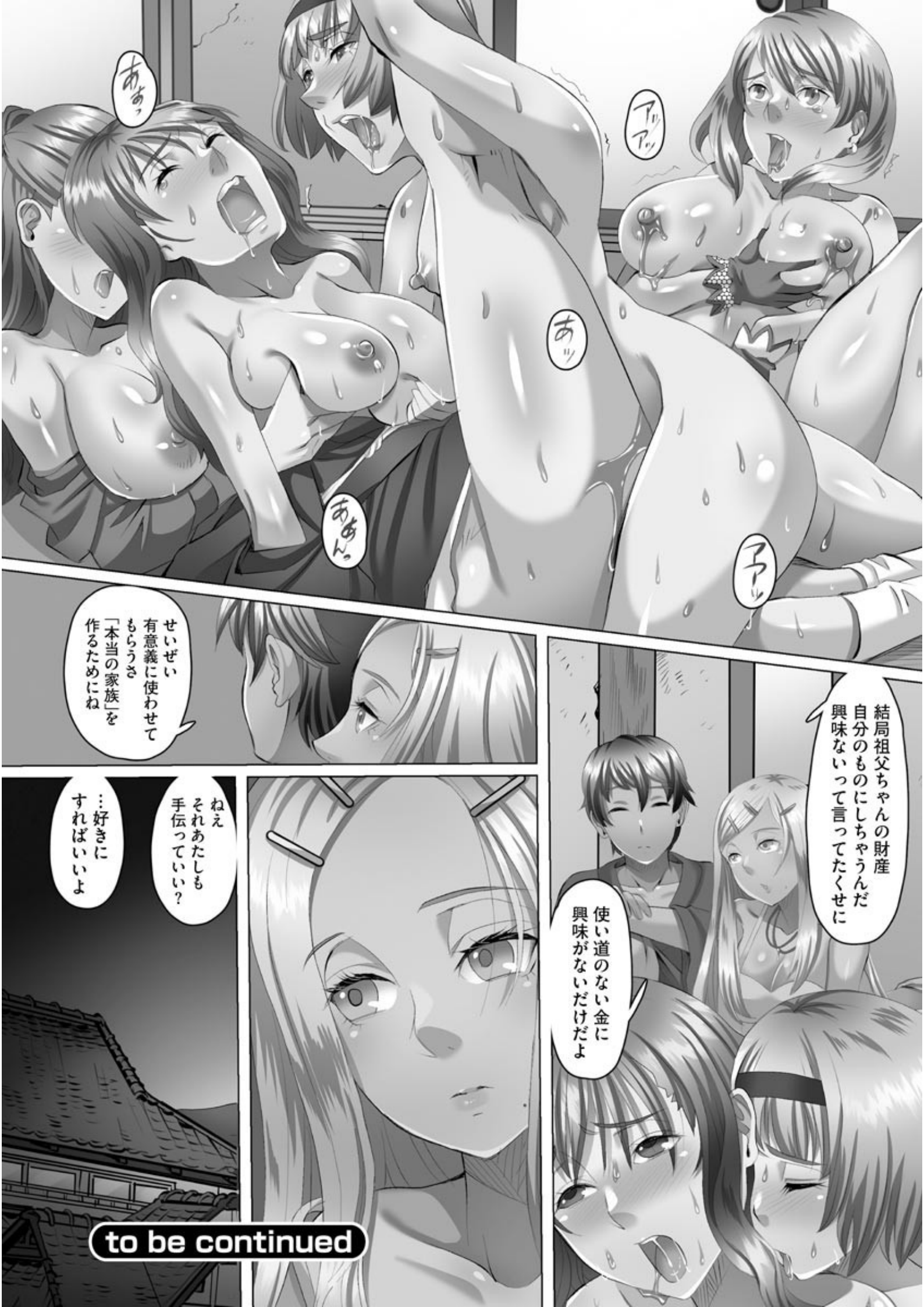

あっあっ
そんな…
あっ
ハッ
ハッ
ハッ
ひあっ!?
ふははっ
…なるほどさすが
いい具合だ…っ
ああ
硬いのが
…っ
ぬぬぬ
ぬぬぬ
ねーこの娘もさあ
母親と一緒に
祖父ちゃんに
抱かれてた
らしいよ
ハッ
ハッ
ハッ
こ…このっ
放せ…っ
へえぇ
大人しそうな顔して
やるじゃない
ぷにっ
あっ
そんな
ふしだらな娘は
たっぷりお仕置き
しないとねえ
ニュルンッ


さあ金なんか
どうでもよく
させてやるよ！
ひっ…
あっ…
やめて…
いやぁ
ふふっ
あんたも
そうなっちゃう
よぉ♡
きゃはあああッ!?
んはあっ


あっ
ああ…
あんたもしてほしくなっちゃった？
あっ
ひゃあうっ！
すごぉい こんなでかいのよく和服にしまい込めたわねぇ
だめえぇ…
ひ…
それじゃ絵理香ちゃんはあんたのママのおもちゃでかわいがってあげよっか


ひぁ
いやぁっ！
ママのなんか
入れられたら
壊れちゃう
ううっ!!
ひゃうっ
なぁに
しおらしいこと
いってんだか♡
きゃはあ…うっ!!
ねえぇ
いいでしょう彼ェ
あたしも後で
いっぱいしてほしいいっ
あんっ
あっ
あああっ
あっあっあっ
やだこれ…すごいっ
いいいっ!!


あっ…
はァん♡
いいっ
もっとぉ
もっと
めちゃくちゃに
してェ!!
いやぁんっ
イクッ
あんっ
あっ
あっ…はぅんっ
あはぁ…っはアッ…んっ!!
イッちゃううっん
ぴゅるっ
ぴゅるっ
ぴっ
ズッ
ズリュ
はぁっ
はぁ
はぁっ
はぁ
はぁっ
はぁ
はぁっ
はぁ
あっ
あっ
あっ
あっ


あぁっ
アッアッ
あッ
あぁん
アッ
結局祖父ちゃんの財産
自分のものにしちゃうんだ
興味ないって言ってたくせに
使い道のない金に
興味がないだけだよ
せいぜい
有意義に使わせて
もらうさ
「本当の家族」を
作るためにね
ねえ
それあたしも
手伝っていい？
…好きに
すればいいよ
to be continued


うーん…
僕のこの「家族」に足りないのは母親だな
何言ってんの母親ならここにいるじゃない♡
僕が言いたいのは そんなただの血の繋がりの話なんかじゃないんですよ 母さん
やっぱりあれだな
第3話
～玉の輿狙いの女どもを発情させてハメまくる～
よし ひとつ探してみるか
美加 綾音
手伝ってくれるかい？


手伝うってこんな高そうなホテルで何する気？
多少のわがままは聞いてもらえる程度にはここの株を持ってるんでまあつまり…
パーティルーム
まあつまりいつものことってわけね任せといて♡
わ もうきてるんだ…
ねーママぁ
今日の婚活パーティー男はひとりしかこないってどういうことぉ？
そのひとりってのがとんでもない金持ちなんだってよ恵里須
しかも事業起こしてどんどん財産増やしてるんだって頑張るのよ瑠璃香
素敵な人だといいねねぇ雪菜？
今度こそうまくひっかけないとね♡
見た目は問題じゃありませんわお母様


ガチャッ
すみません
お待たせしました
あ…
えっと…
あの…
あなたが今日の
はい
高山遼です
どうぞよろしく
まあまあ
こちらこそよろしく
お願いいたしますわ
写真で見るより
素敵な方で
びっくりしましたわ
ほら
あなたも
こっちにきて
高山さんに
ごあいさつを…
なんで
こんな
カッコ…
いいじゃん
かもしろいし


新しい会社もうまくいってるんですってねすごいわぁ
ははは…なんだか娘さんたちよりお母様の方がご執心ですね
それはもう私の…じゃない大事な娘の将来がかかっていますもの
でもまあ…
うんそうだね
え…何…？
そういう相手の方が話が早くなるってものさ
はあ
はあ
はあ
急に…体が熱く…
はあ…


あ…あの
高山さんを
見てたら急に
体が熱く
なってきたん
ですけど…
娘と今後
付き合っていけるか
私で試してごらんに
なりません？
て言うか
わたくしも今
独り身ですし
なんでしたら
…
ホントに
遼の言うとおり
欲望ダダ漏れの人間ほど
うちらの能力に溺れやすいね
欲望に忠実なだけに
己の生理反応が自分の
感情からきているものと
思い込んでくれやすい
からね
はあ
ハッ
しな


ちょっと
お母様っ!?
ほら
まだ20代って
言っても通じる
体していますでしょ?
あんた
人の母親に
何を…
何?
急に体が
…っ
ああ
高山様ァ
なんでもしますから
どうか…どうか
娘を…
ああ
どうしたのかしら
体に触れている
だけで…
はぁうっ!?


あっ？
ひゃふっ!?
あんっ！
ふふふ…
ビクッ
ビクッ
ああんっ
やあぁっ
急にここが…
胸が…っ
くすぐったい
…っ
かき回されてる
みたい…にぃ
…っ
どう？
私が感じてるの
あなたたちにも
伝わってる？
はあ
はあっ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
キュウ


はあはあ
私も使えるようになったの…お兄ちゃんや綾音さんみたいな…能力
あっ
自分の感覚をそのまま他人にも感じさせる力…
ああ
はひっ
ああんっ
ふーっふうっ
あ…
ああダメェ…こんな何もしてないのに…いっ
あむぅんっ


はっ
ひぃ…ひっ
はあっ
ああ
どうしたのかしら
しゃぶってるだけ
なのに…
こんなに
感じてるぅ
…っ
ああんっ
もっと
いじってぇ
ああっ
そこぉ
もっと…
ねえ
どうしてかしら
私もぉ…
もうイキそぉっ
みなさん
娘さんたちの前で
こんな痴態を晒している
自分をなんとも思わない
のですか？
ああんっ
そんなの
娘の婚活だって
私の幸せのために
やってることだもの
このくらい…
私も
できるんなら
私が高山さんと
結婚したいくらい
だけど…
さすがに
10回目となると
世間体もあるから
代わりに娘を…
あっ
そこぉ
いいっ


ねぇ
こんなのが
ほんとに
遼の「お母さん」
になって
くれるの？
あっ
あ
はぁっ
あぁんっ
はぁっ
あはっ
まあそれは
やってみなきゃ
って感じだけど
最近はこういう
女たちを相手に
するのが僕の
役目という気も
してて
結局めんどくさい
方にいっちゃう
んだね
遼は
んあっ
ああ…
美加っち
大丈夫？
まだいけそう？
あっ
あひっ


うん…
なんとか抵抗
できないくらい
までには
したけど…
あ
ズギュ
ズギュ
あぁん
はーっ
はーっ
はあっ
あとは
綾音ちゃんに
手伝って
もらわないと
…
あっ
はあ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
私だけの
能力じゃもう
限界…
はあ
よし
ここからは
ふたりでやろ
あたしらの能力じゃ
遼みたくなんでも
ひとりでってわけには
いかないよね
ひぃあぁっ!!
ふふっ
あっ
ダメェっ
あっ
それでも…
お兄ちゃんの
役に立てるの
嬉しい…っ
ヴヴヴ


ねえどぉ？
その気になって
きた？
やぁあんっ
んっ
ああ…
あの
えっと…
もう
婚活とか
どうでもよく
なってきたん
じゃない？
それじゃ
そろそろ
…
え…
あいつに
全部委ねて
みない？
ゴゴゴゴ
はぁっ
はぁっ
はぁ
あ…
ぷっ


さぁ
僕を受け入れて
もらうぞ
体も心も
美加
綾音も用意は
いいかい
こっちも
いいよ…っ
任せて
…
あ…っ
はぁ…っ


ああやだすごぉい…
あっあっだっめえっそんなのいれちゃあぁっ!!
ほぉらこんなので悪いけど気持ちよくしてあげるねぇ♡
ひあああっ
あっ
美加君の感覚をそこの3人以外にも伝えたられるかい
うん今…やる…っ
あっ
はあ…
いくよ…っ
ひうっ
んんっ


は…ッ!!
んふううっんっ
くっはあああっ!!
あはっはっ
ああっすごっ
…ォ!!
ああ
さっきより
すごくぅ
感じて…っ!
あっあっ
何これェ…
んはっ
く…っ
ふっ…
ああんっ
んふうっ
み…美加…っ
あたしにまで
感覚飛ばしちゃっ
ひうっ


あうっ
あぁんっ
せ…
せっかくスマートにやろうと思ってたのに…っ
やぁぁ…んんっ
感じすぎて…
やだこれっおかしくなりそ…
はぁぁんっ!!
ンフォおおっ
あはあっ
あうっくひっ…
ひっ
あっあああっ
んんん
くふうっふっ…ふうぅん…ッ


はーっ
あっ
はあ
あっあっ
もう…何も
いらないからぁ
DVでっち上げて
巨額の慰謝料せしめて
離婚とか
もうやめるからぁ…っ
ああっ
もっと…
ハッ
ハッ
ハーッ
ハーッ
ぶるんっ
あっ
ぐちょ
ぐちゃ
ぐちゃ
ズチュ
ズチュ
めちゃくちゃに
…いい
いっぱい
いっぱい
イカせてええっ!!
はーっ
はーっ


あっ
はぁハァ
ハァ
んはっはうあっ
イクっイクううっ
!!
はっ
はぁっ
ハッ
はっ
あっ
あっあっ
あっ
イッひっ
グッ
あっ
んはっ
ああっ
スッ
ブッ
ブブッ
ブッ
ブブッ
あっあッ
はぁあっあッ
んぶッ


でどう？
あんたのママに
なってくれそうな
人いた？
それは今後の
教育次第だけど
まあ望み薄かなぁ
…
ちょっと！
そんな言い方
ないでしょ!?
ていうか
結局遼はあれが
やりたかったんじゃ
ないの？
ま
あたしも
遼がママに
甘えてるとこなんて
見たくないけど
そんなもん
かね…
まあいいか
本当の家族は
君たちだけって
ことで
そうそう
わかってんじゃん
なんならあたしに
甘えてもいいんだよ
ママ～って♡
あーずるい！
私もおっ！
いや
それは
ちょっと…
◆END◆


監視員の
俺の言う事は
絶対!
真夏のプールサイドで
汗だくハーレム
催眠プール


暑い日だった
その不思議な
できごとは
太陽のせいとしか
言いようがなかった…
キャッ
ガヤ
かーっ♡
しゅぽんっ
暑い時はやっぱ
ビールだよなぁっ
コポポ
ピ
ピ


こらっそこの女！
プールでの
飲酒は禁止だ！
ちっ…
っせぇな
監視員ふぜい
が…
ねー
キモーい
ななっ…
く…っ
なんたる
愚民…っ
市民プールの監視員
それは市民の安全と
秩序と健全な娯楽を
守る崇高な職務…
そう信じたからこそ
僕はこのバイトに
応募したのだが…
よもや
このような
…
キャー
キャッキャッ
キャー


こらっおまえら
さっき注意した
双子だろうっ
溺れるフリは
業務の邪魔だ！
きゃ～
たーすーけー
てー
きゃ～
おぼれるぅ～
ちょっとォ
おわっ！
あんたさっきから
何うちの子ばっかり
ストーカーみたいに
監視して
だっ…誰が
ストーカーか！
監視するのは
僕の仕事だ！
ママー
その変態さん
また何かしたのー？
おまえらっ
何を根拠に
そのようなっ!!


あの…
その人さっきから
私たちのことも
ずっといやらしい
目で見てて…
もう
怖くて
…
えー
かわいそー
ATOMIC
こんな
セクハラ野郎は
クレームつけて
辞めさせて
やらないとね
セークハラッ
セークハラッ
そんな…
僕は…僕は…
フォフォ
おっ
おまえら愚民どもを
守るために!!
ガ
そ…
それは君らが
公衆の面前で
体を密着させて
いるのが
風紀上好ましく
ないと…
ひどい
セクハラ…
な…
何を馬鹿な…
あんた女性客の
水着目当てで
監視員やってんじゃ
ないの?
やだ
ヘンタ〜イ


ゴン
ブるんっ
!?
う…
迷える者よ
力が欲しいか
ち…力…
欲しい…
愚民どもを
導く力が…!
よろしい
では授けよう
汝の望む
力を!!
ナッ


あ
生きてた
死んだかと
思ったのにー
ねー
起き上がり方
までキモい
ムクリ
おいあんた
大丈夫か？
……ええ
大丈夫ですよ
だからあなたは
…
ご自分の
楽しみに
お戻りください
キュイン
はっ！
そうさせていただきます
我が王よ！
!?
シュタッ
王？
え？
何…？
あんた
…
王か…
なるほど
力とは
そういうことか…
くっくっくっ
規則を作り
それを強制する能力
そんな力を持つ者が
いるとすれば
なるほどそれを
王と呼ばずして
なんと呼ぼう…
誰かは知らんが
せっかくもらった
この能力…


存分に使わせてもらう!!
そう！僕は王！このプールの王だ！
僕に従え！愚民ども!!
キャウウン
ドクン
はっ…ははーっ!!
おっ…王さまぁーっ!!
ふっ…ふふっそうか…
で…ではまずルールを犯した者を罰しなければな…


まずはおまえ!!
プールサイドで
酒かっくらってた
おまえだッ!!
ひっ!?
あ…あの…
さぁ
どんな罰を
課してやろう
か……!
こ…これで
お許しを…
ボロン♡
たぷんっ
あっいやッ
そのッ…
僕はそんな
つもりでは
…っ
いや待て
僕はここの
規則であり秩序だ
その僕が認めるのなら
どんなことでも
そうだ正しいのでは
…!
貴様…
どうやらいつも
そうやって
女を武器に
許しを得てきた
ようだな…!


ならば罪が
許されるまで
存分に活用して
もらうぞっ!!
ああんっ!
そぉれっ!!
ご開帳ッ!!
いやあぁぁっ!!
カメラを持っている者は
撮影を許可する!
好きなだけ撮るが
よい!
いやあああ
撮るなバカ
やめてぇぇっ!!
こうして大勢の男に
見られて興奮して
いるのではないか女?
そ…そんなこと
あるわけ…


いや感じている！
感じるのだ
それがおまえの罰だ！
ぴくっ
ハアッ
ハアッ
もみゅ
ぎにゅ
は…はいぃ
王さまぁ…♡
そこのおまえ！
確かこの女の
妹だったな？
はぁい
サヤカ
でぇす♡
ハアッ
姉に大好物の
ビールをご馳走して
やるがよい！
ビクッ
ぱちゅ
え!?
それって
まさか…
いやあぁぁっ
サヤカ！
ちょっと！
やめなッ!!
えーだって
普段威張ってる
お姉ちゃんが
やられっぱなしに
なってるのかわいい
んだもん
はあぁぁっ!!
やめ…
ぶしゅっ
ぷしゅっ
ぷしゅっ


ふふっ
お姉ちゃん
かわいい♡
あっあっ
やめて…
サヤカ
ああっ
じゃあ
こっちにも
ビール
あげちゃう♡
あっちょっ
そこは
ダメぇッ!!
はグううぅッ!!
ではその女はおまえに任せるとしようかそれでは…
次に罰するのは…
おまえたちだ!
ヒイイィッ


ふっふっふっ
ハッ ハッ ハッ
女同士でくっつきあっていちゃいちゃしプールの風紀を乱した罪は重い覚悟するがいい
あ…あの…
失礼ながら王様がそういう目で私たちを見ているだけなのでは…
ギクッ
なっ…!! ななッこの僕がそのような邪な感情を抱いていると言うつもりかっ!?
おまえらだぁっおまえらこそが淫らなのだ！僕は風紀の守護者なのだからな!!
ボンッ
むぎゅ
あにゃうぅ
いやあぁっ


さあ認めるんだ！連れの女に対し性的感情を持ってくっつきあっていると！
そ…そんな違いますぅ…っ
あっ
はあっ
はあ
ああんっ
ピクッ
ピクッ
たぷ
たぷ
み…ミッちゃん…
ぐっちょ
ぐっちょ
ほうミッちゃんというのかではミッちゃん！認めろ！そして公衆の面前で告白するのだ！
ああ…っ
ぬぢゅ
ぬぢゅ
そ…そんなあああっ
ひぁあっ
ならばこうだッ!!
ボフッ
ブブブブブ
いひぃ!!


ほれほれっ
おまえが認めないから
その女に初めてを
あげられなかった
ではないかぁっ
あ…ああ
さあどうする
今からでも
遅くはないぞ？
あ…ああ
わた…
わたしい…
はぁあっ
あっ
好きっ
好きですぅッ
私ユキのことが
好きいいっ!!
だからっ
もっとっ
突いてっ
王さまァッ
はぅんっ
ああああっ
よしっ
ではユキちゃんっ
おまえも望みを
叶えるがよいっ！
あたしが…
ミッちゃんと
…
は…
はいい
…


ふっふ
けしからんなぁ
人目も憚らず
さかりおって
ん…
ユキ…
ミッちゃん
…
んふ…
んん…
ちゅっ
ぴちゃ
ヌギュ
ヌギュ
ヌチュ
さあ！
ふたりの新たな
門出を祝し
存分に撮影し
拡散するのだ
！
おおっ
パシャ
パシャ
はあ
はあ
それでは
ユキちゃんにも
…
ひっ
ひくんっ
ひくんっ
ぐりゅっ
ぐりゅっ
あっ
いやああっ！
罰を受けて
もらわねばなぁッ
!!
男の人のが…
入ってくるぅっ!!


はっあああッ
ああああっ
ミッちゃんの中に
入ってたのが…
あたしの中にイィッ
つ…つながってるぅッ!!
ボクの忠実な
下僕になれば
いつでもどこでも
イチャイチャ
し放題だぞ？
な…なりますゥ
私たちは下僕…
いえペットですぅっ！
あっ
あっ
あっ
ああ…
い…いつでもぉ
もっといっぱい
メチャクチャに
…だからぁ…!!


さあいけっ
ふたり一緒にっ！
びくんっ
あっ
ああ
イキます！
一緒に
イキますぅっ
びくっ
あっ
ほぉああっ
ひゃはああァッ!!
ドプッ
ビュビュ
ふはははは
またひとつ贖罪が
なされた！
ああ…
王様ァ♡
それでは
次は…
業務を妨害
した娘と
悪質クレーマーの
母親！おまえたちだ！


王様ァ
早くぅ私たちも
罰して♡
王様ぁ
わたしも
わたしもォ♡
お…おおっ
進んで罰を
受けるというのか
見上げた心構えだ！
あ…
あんたたち…
だってェ
王様すごいからァ
さっきからウズウズ
しちゃってぇ♡
ははは
そういうことだ
おまえも娘たちを
見習うのだな！
あんっ
いやァん♡


おまえたち！
僕がこの双子を
罰している間
母親の面倒を見てやれ！
ひっ
ガシッ
はァい♡
プルン
よし
それでは…
あっ
あっ
あっ
ひゃあぁんっ！
ジジッ
ジジッ
ジジッ
あはっ
はあぁんッ
ん…
フゥん
おーさまぁ
きもちいいっ
ずっちょ
ずっちょ
ずっちょ
はあっ
はあっ
あっああん
おーさまっ
くるの！
しゅごいいっ
あふっはあっ
もっとぉ
ついてっ
えぐってぇっ!!
たゅんっ
タプッ


ああ
あっはあぁッ
もっと…
もっとォ！
おーさまの…
奥まで届いてるよおっ
ああああっ
おーさまァっ
舌もいいけどぉ…
ああっ
わたしも
ほしいよおっ
ああ
なんてこと
私の娘たちが…
ああ
わ…
私もして
ほしいいっ


よしっ
双子らしく一緒に
いけぇっ！
あっあはあああっ♡
ビクッ
びくっ
びくっ
びゅっ
ビクビクッ
びゅるっ
んひゃあぁっ
イッちゃううっ!!
さてと…
ぐっ
はっ
ぴちゃ
はっ
ぺちゃ
これにて
断罪はなされた！
ここからは…
ムニ
ムニ


王たる僕の
慈悲をおまえたちに
授けてやろうッ!!
ドドドドドド


他の客も
僕の許す範囲で
楽しく遊ぶが
よいぞ!
おおおっ
ザワ
そ…
それって
…
ありがてぇっ
王様ぁっ!
ユキッんっ
好きっ
王様の次に
好きぃぃ♡
はあ
はあっ
ハッ
ハアッ
あっ
あっ
ミッちゃん
私も好きっ
王様の次に
大好きぃッ
ああっ
ズチュ
ぐぢゃ
ズチュ
ぬぢゃ
ぐぢゃ


素晴らしい！
僕の思うがままの
言動が法となり
秩序となる！
そこの男女！
僕が許す！
セックス
するがよい
！
カハッ
ぷるんっ
はは－っ
ありがたき
幸せぇっ！
やあぁんっ!!
ああ王様ぁ
後ろの穴を空けて
おきましたので
王様のぶっとい
ビール瓶を…
ムギュッ
おうさまぁ
あとであたしにも
してねェ♡
ハァハァっ
ああっ
王様ァっ
これが僕の器だ！
娘たちだけでなく
どうか私めにも
お慈悲をぉっ


これが僕なのだ!!
くフゥッ
ほぁあっ!!
ああんっ
おーさまの
せーしっ!
はぁうんっ
イクッ
精液浴びて
イクゥっ!!
かはぁっ
んはッ!
はあっあぁぁぁん


僕の能力はどうやら
プールに来た人間にしか
効かないらしい
市民プール営業期間
6月25日~9月1日
定休日　月曜日(祝日は営
プールのシーズンが終わり
僕は日常に戻った


だが嘆くことはない
季節はまた巡ってくる
プールに来た者たちに
来年もっと多くの人間を
誘って連れてくるよう
命じておいた
いずれこの町の人間
すべてを従わせることだって
夢ではない
そう！
バァ～ン
ただいまぁっ！
僕の夏は始まったばかりだ!!
お帰りなさいませ
王様♡
◆END◆


夢の子作り
リゾートハーレム島
女だらけの孤島で
美女たちとヤりまくろうっ！

ボボボボボ

ザザザザ

ブラック企業で心身ともにボロボロにされ入院先のベッドの上で彼女が3日前に他の男と結婚したことを知らされた

会社からは今からでも出社しろという連絡が1日に何十回とくるし元彼女からは披露宴の招待状がきた



東京から12時間かけてどの観光案内にも載っていない島を目指す理由としては十分すぎるだろう



誰も僕のことを知らない所でひっそりと消えてしまおう

そう考えていたんだが…




ようこそ！多根附島へ!!
多根附島観光協会
なんだよこりゃあ…
もっとこう…ひなびた漁村みたいな所かと思ったらまるっきりリゾート地じゃないか
でもなんだってこんな所が観光案内に載っていないんだ？
お客さぁん♡
うわっ!?
ガバッ


見ない顔ねぇ
この島は初めて
かしら？
え？いやあの
ちょっと
なんですかっ!?
今夜泊まる所は
お決まりなの
かしらァ？
レロロロ
今日はぜひ
当ホテルに
お泊まりを♡
いえいえ
ぜひうちに
えー？
いやあの
……
ぐいぐい
うちの
旅館いかが
ですかぁ？
当ホテルは
こんな大っきな
おっぱいの娘が
大勢います
わよォ♡
くいっ
いやちょっと
こんな公衆の面前
で!?
あらぁ
お客様も
公衆の面前で
こんなにしてます
けどォ？
ぴくぴく
うひゃっ!?
むぎゅ


それじゃお客様に選んでいただきましょ♡
うふふ負けないわよォ♡
あ…あの選ぶって何を…？
ビグッ
れろォ
そりゃもちろんどのお宿に泊まっていただくかですわ
ホテルの1番重要なサービスで決めていただこうかなって
どこの世界のホテルの話ですかそりゃあっ!?
ぬるぅ♥
それにこんな往来で…
っていたる所でやってるぅ!?

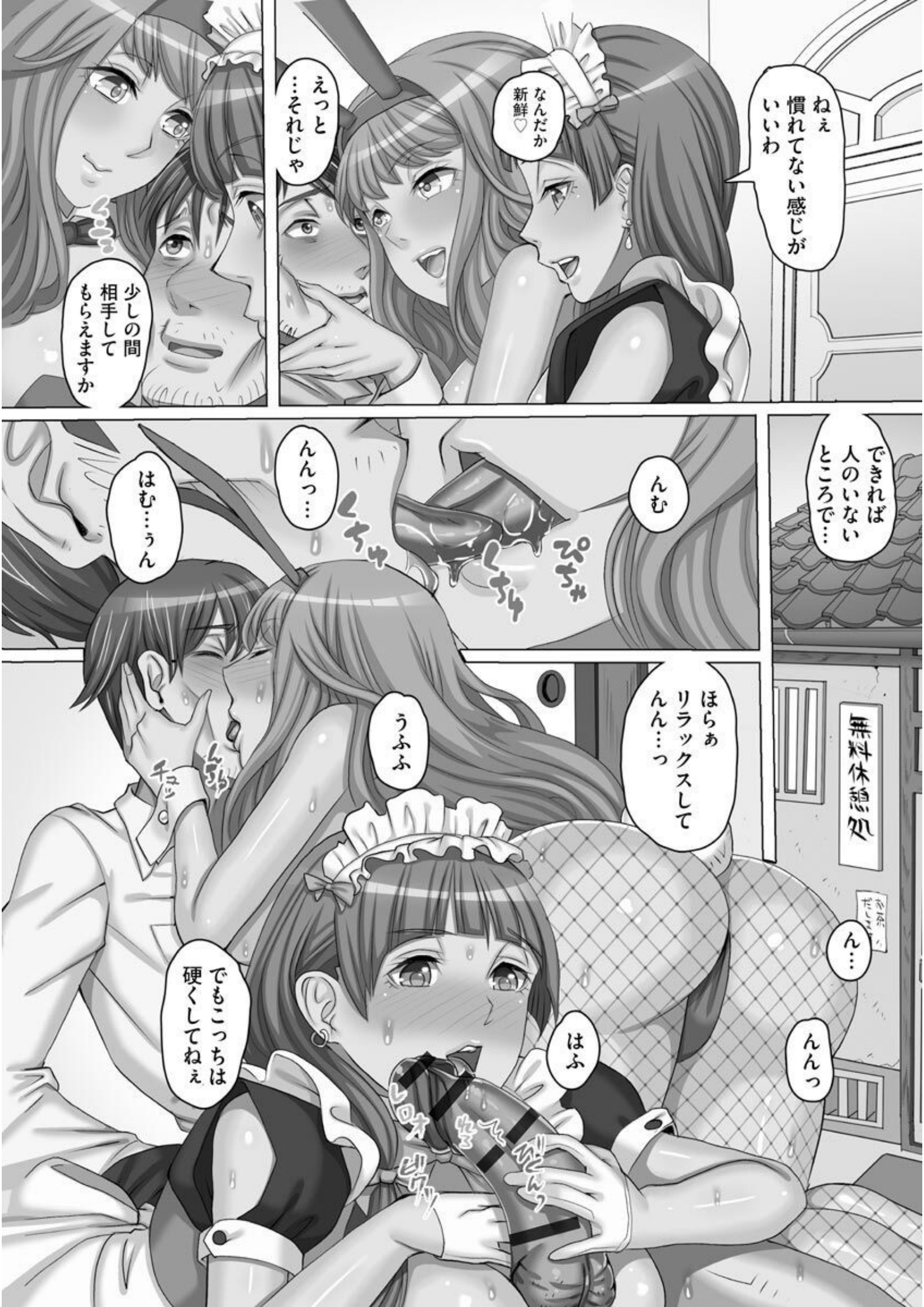

もぉ
よそ見
しないの♡
ムギュ
ング…
ほぉら
うちのホテルは
こんな胸の
大っきな娘
ばっかりです
わよぉ
あら
おっぱいだったら
うちも負けて
ないわよ
あっ
ずるーい
うあっ
ぱふ
むにゅう
うーん
これじゃ埒が
あかないわねぇ
あん♡
ぷるんっ
ねえぇ
どこに泊まるか
早く決めて
くださいな♡
たぷ
たぷ
んちゅう
もういっそ
アソコの具合で
決めてもらおっか
はえ…？
ハフー
ハフー
それしか
ないかぁ
こらあっ!!


初めてのお客さんに無理強いしちゃダメでしょ！落ち着いて選ばせてあげなきゃ！
もー ユイちゃんってばお堅いんだからァ
はいはいほら行った行った！
大丈夫？
あ… ありがとう
ちぇっ
着いていきなりあれでびっくりしたでしょ？
うん… まあ…
何もかもびっくりだよこんな賑やかな所だと知らなかったから…
え？
ようこそ！
多根附島観光
お兄さんもしかしてここがどんなとこか知らずに来たの？
えっとまあそうなる…かな？


この多根附島はね
お兄さんが
さっき見たように
いつでもどこでも
女の子と遊び放題の
島なの
それってつまり
その…そういう
ことを生業にして…？
んー
ちょっと
違うかな？
女の子とすること
自体はタダだし
島の人だったら
誰とでもできるんだよ
それって
いったい
どういう…
この島の風土なのか
遺伝的な理由なのか
原因はわからないんだけど
この島の女の人って
妊娠する確率が低い
上に生まれてくる
子供が全員女なんだ
えっとね
話すと長く
なるんだけど
昔は外から養子を
もらったりしてた
らしいんだけど
百年くらい前にはもう
島の住民は女だけに
なっちゃったの
でもそれじゃ…
もしかして…


子孫を残すために…？
そういうこと！
ここを裏観光地に仕立て上げて男の人を大勢呼び込むことにしたの
何しろみんな何十回に1回くらいの割合でしか子供ができないからできるだけたくさんしてもらわないと
なんとまぁ…
だからお兄さんも人助けだと思って遠慮なく遊んでいってね
誰でも声をかけたらすぐ相手してくれるわよ
open
それじゃその…つまり
君もそうなのか…
あたし？えーと…まぁそれはもちろんそうなんだけど…
まずは町の方に遊びに行ってみたら？かわいい子いっぱいいるしこの島は食べ物もおいしいから
あ…
あたし今日は1日友達と海で遊んでるから！気が向いたらきてみて！


さてと…
いろいろなことがありすぎてこの島に来た目的を忘れるところだった
さっきの娘をうまく誘えてたら忘れたままでもよかったかも…なんて
ねえちょっとかわいくない？この人
ってこれはやりすぎなんじゃ…
それにしても男の目を引くためなんだろうけど…
どうも目のやり場に困るな
あら見ない顔ねこの島は初めてかしら？
ホントだ！今日の船で来たんだ？
ようこそ多根附島へ！楽しんでる？

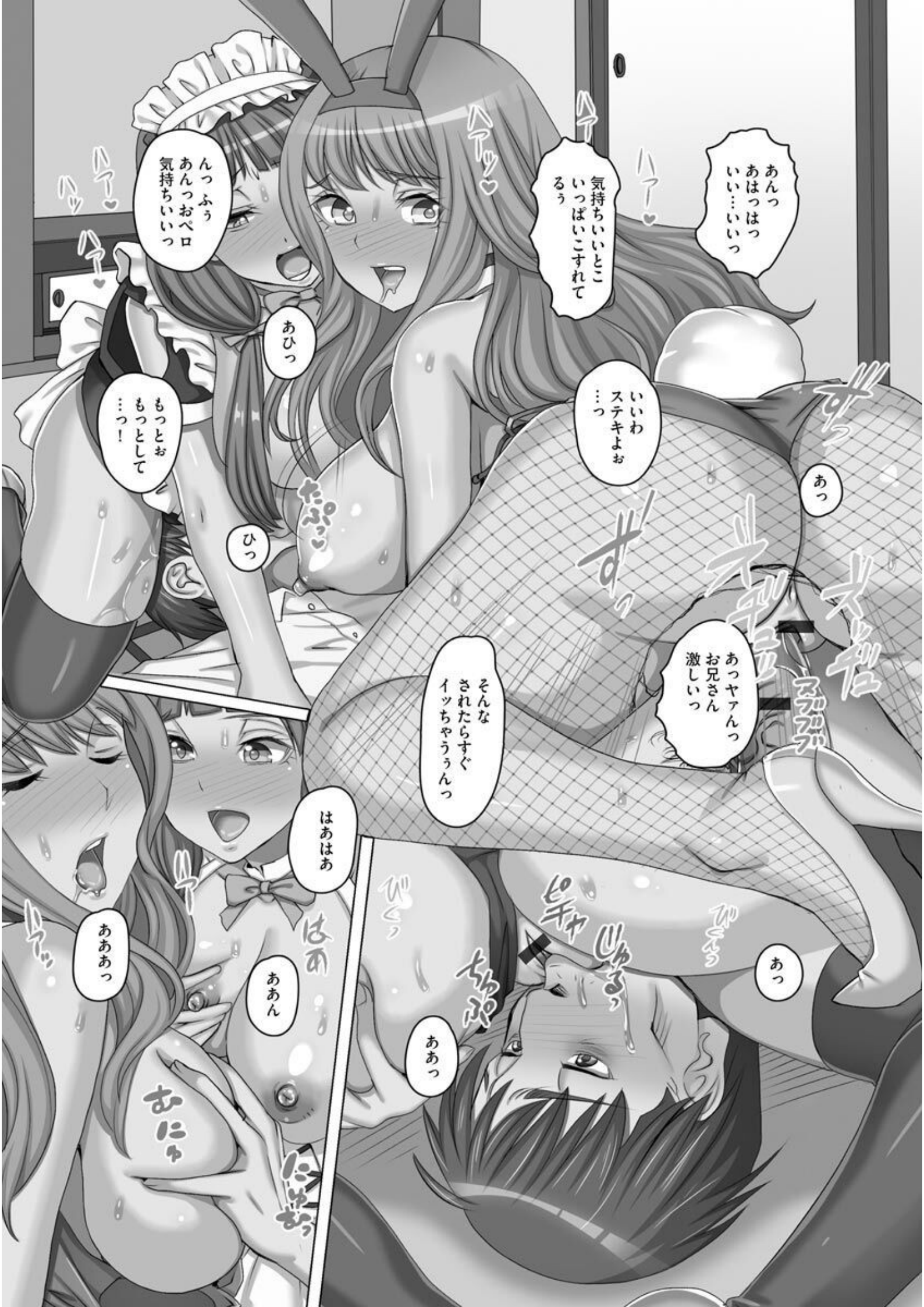

ねぇ
慣れてない感じが
いいわ
なんだか
新鮮♡
えっと
…それじゃ
少しの間
相手して
もらえますか
できれば
人のいない
ところで…
無料休憩処
ん…
んんっ
はふ
でもこっちは
硬くしてねぇ
ほらぁ
リラックスして
んん…っ
うふふ
チュッ♡
はむ…ぅん
んんっ…
んむ
ぴちゃ
くちゅ


いっぱい気持ちよくなろうねぇ♡
あむぅ…
ぺろん
ビクッ
にゅるんッ
ひ！
んん
ンぐ…
んふっ
うあ…それすご…
ふぐっ
くちゃ
ぶぶっ
うふふ気持ちよくなってる顔いいわぁ
くちゃ
くちゃ
ねあたしにもそんな顔させて♡
はっ
はあっ…
んっ
んぢゅっ
ニジュッ
んっ
ガクガク
あん…そこいいっもっとっクリちゃんペロペロしてぇ♡
ぴくんっ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
あっ
アハァっ…
たぷっ
ぴちゃ
くちゃ
んぢゃ


ん…
ねえ
ここ…いい？
は…
はいぃ
んじゃ
ここは？
うひゃ！
い…いい
ですぅ…！
あ！
うわ！そんな
とこ…っ！
うふふ
ここが
いいんだ？
んー
あんっ
いいっそこぉ
奥まで…舌
入れてぇ♡
はあ
ハア
はあっ
ヤァん
あっ
くっ
…ああっ
もうっ
出っ…!!


うふふっ
すごい
いっぱい♡
溜まってた
のねぇ
はあ
ハァ
はあ
ハァ
そういや
このところ
セックスどころか
オナニーもろくに
してなかった
よなあ…
あの…ごめん
子孫を残すために
やってるのに
無駄に出しちゃって
ああ
この島のこと
誰かに聞いた
んだ？
確かにご先祖様は
子孫のために
仕方なく…って
感じだったみたいだけど
何しろもう
百年くらいこんなこと
してるから
ハッ
ハッ
今じゃみんな
これが何よりの
楽しみなの
気にしないで
あなたも楽しんで♡
みんなか…
さっきは別の娘に
やんわり
かわされちゃった
けど…
あら
珍しい
ハァ
それって
あれじゃない？
その娘が
あなたのこと
気に入っちゃった
のかも
え？
くちゅ
くちゅ
しゅっ
ぷっ


特に気に入った男には
そんな態度とっちゃう
娘ってたまにいるわよね
あー
確かにね
彼女が…
そ…
そうなんだ
こら
今その娘のこと
考えたでしょ
え？
いやその…
えーそうなんだー
悲しー
あ…いや
そんな
ごめんなさい
そんな目の前の
女の子を無視するような
人は…
うあっ！
いっぱい
いじめちゃうん
だから♡
たゆんっ
ぷるんっ
んふうううぅ!!


あんっ
あはっはっ
いい…いいっ
気持ちいいとこ
いっぱいこすれて
るぅ
ハァ♥
ハァッ♥
ハァ♥
ハッ♥
ハァ♥
んっふぅ
あんっおペロ
気持ちいいっ
あひっ
もっとぉ
もっとして
…っ！
ひっ
たぷっ♥
いいわ
ステキよぉ
…っ
ずっ
あっ
ズボッ
ヌプヌプ
あっヤァんっ
お兄さん
激しいっ
そんな
されたらすぐ
イッちゃうぅんっ
はあはあ
ああん
ああっ
はあ
ハァ
ハァ
ぴくっ
ぴくっ
ピチャ
じゅるっ
ちゅぷ
ああっ
あっ
むにゅ
にゅむっ


くふっ…んんっ気持ちいっん
いいとこに…あたってるのぉ…ッ
おあっ
あひっ
もっと…っもっとえぐってェ
ひっ
はあ
く…俺ももう…っ
はひっ…ひっも…だめイク…イキそ…っ
出すの？いっぱい膣に出してくれるのぉ？
くひっ
あっ


あはぁっ
出して…っ
いっぱい…っ
あ…
でて…
るぅっ
ぴくっ
ぴくんっ
ぁあん
いくっ
はぁっ
ぴゅくぴゅくんっ
ふぅ…
なんだかんだで
3回くらい
やってしまった…
そろそろ
泊まる場所
決めようかな
そうだ…あの
ポニーテールの娘
海にいるって…
でもこんな時間
だしさすがに
帰ってるかな


あっ
お兄さん！
来てくれたんだ！
う…うん
町の方で
なんというか
…いろいろあって
それで
やっぱり君に
…
うわっ!?
なぁんだ
ユイってば
なかなか
帰りたがらないと
思ったら
こんな
仕込みが
あったんだ♡


うわ…ちょっといきなりそんな…
そっちだっていきなりこんなにしてるくせにぃ♡
ふーんかわいいじゃん
今日はこのままエッチなしで終わるかと思ってたからうれしい♡
さわさわ
ほぉら見てこの辺じゃ1番形がいいおっぱいって言われてるの
ムギュ
んぐ…
大きさだったらあたしのが1番なんだけどな
ちょっとあんたたち…
どっちがいいかちょっと味見してほしいな？
たゆん
ムニュ
んむ…
ねえ早くぅ
んふふくすぐったい♡
チュ


もうそんなにおっぱいに夢中になっちゃって
いいじゃないかわいい♡
あん…他の女の匂いがするぅ
ふふっいっぱい遊んでたんだぁ
それじゃこういうのはもうしてもらった？
んっ…
あんっやだ…
お尻の間でおっきくなってるぅ…っ
んうっく…っ
んっ
あんっ
あっ


ビクンビクン
ゆってるのが
伝わって…
ああん
まだまだ
いっぱい
出して
くれそう
…
あ…
あっ
気持ち
いいっ
はぁ
はぁっ
ほーら
お兄さん
はぁっ
最初は
ユイと
やりましょう
ねぇ
お兄さん
初めて見た時
すごく
戸惑ってて
は…ハァ
なんで
君は…
そんなに
ユイと
したかった？
うふふ
また
おっきく
なった
んっ…
なんだか
つらそうで
消えちゃい
そうで…
だからこの島で
楽しんで
この島を好きに
なってほしかったの
ふうっ

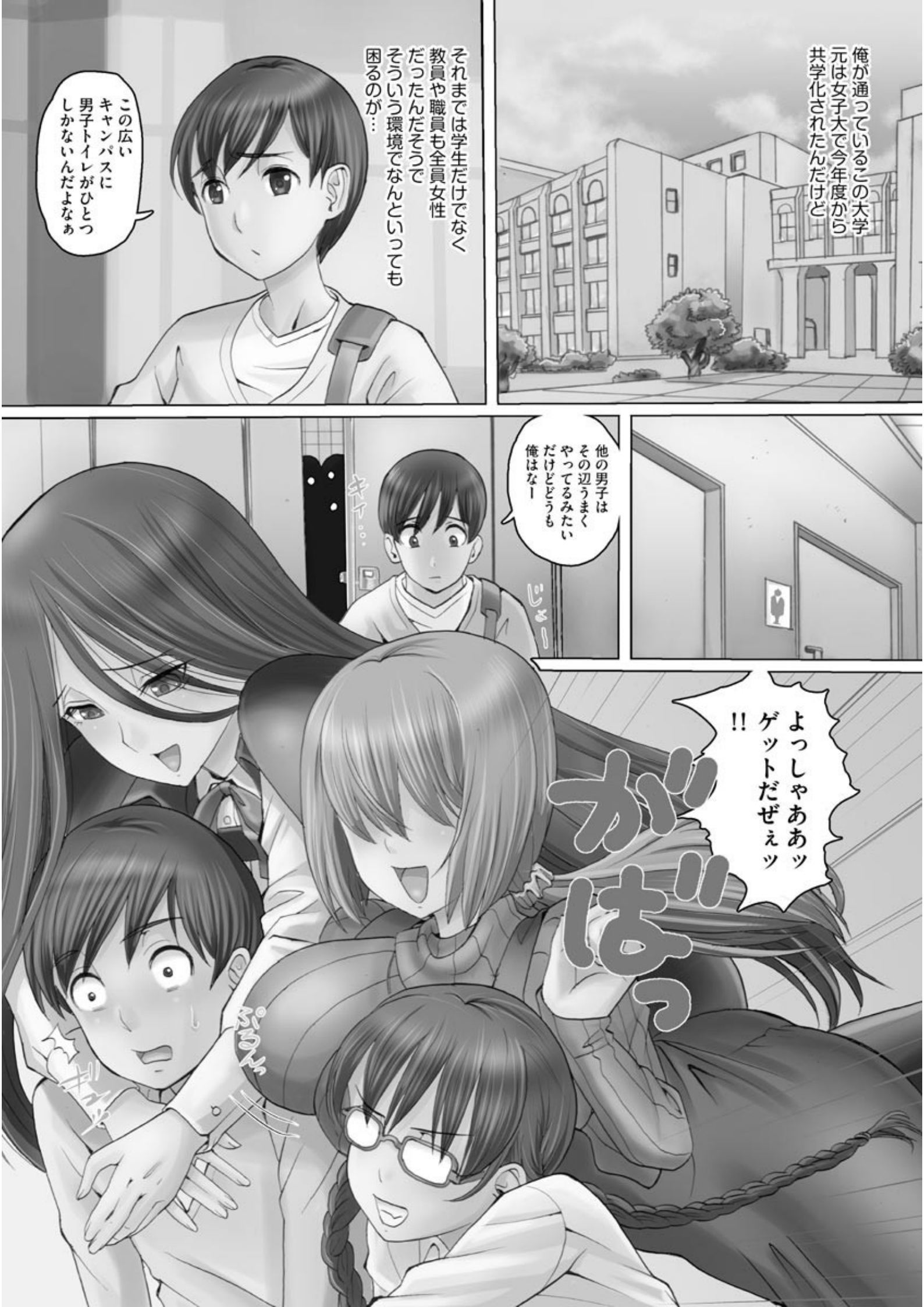

あっ
この島を好きになった…んっお兄さんとしたかったの…っ
ああっ！
ああ
もうユイにあんなこと言わせるなんて♡
んんっ
あんっすごいっ
気持ちいいとこ…あたってるっ
あとであたしたちにもいっぱいしてねぇ♡


あっ
はぁぁんっ
やだ
すごぉいっ
ああっ
あはっ
もっと
クチュクチュ
してえっ
やぁぁんっ
おにーさん
…上手ゥ
…っ
ああ
あんっ
もっとぉッ
あっ
あっあっ
そこっ…
奥に…あたって
…っ
あっ
ここにっ
いっぱい…
ほしいっ


あっ♡
ビクッ♡
ビクッ♡
んあっ♡
はっ♡
あぁ…
ビクッ♡
中にっ
注ぎ込んでぇ
受精させてぇっ
出してっ
いっぱいっ♡
はあっ…あっあっ♡
はあぁ…あ…あーっ♡
あぁっ♡
ガッ
ごぽっ
男なんて単純なもので
3日もこんな風に
すごしていたら
すっかり気持ちも
晴れてきた
ようこそ！多根
多根附島観光協会
……
また
来るでしょ？
えっと…


それはどうかな…
あっ…あのっ！
あ…あのね
ほらちゃんと言わないと
わっ…私…っ
こ…これからは誰とヤる時もお兄さんのこと思い浮かべてするから!!
だから…
は…はあっ？
キャーッ
やるじゃーん
きゃっ
ユイー
きゃっ
ああなるほど……
それがこの島の住人なの…
わかったきっと…
いつかきっと……！
僕を生かしてくれたこの不思議な島に！
◆END◆


腐女子な美人女子大生の先輩連れてこないです
童貞狩り


俺が通っているこの大学
元は女子大で今年度から
共学化されたんだけど
それまでは学生だけでなく
教員や職員も全員女性
だったんだそうで
そういう環境でなんといっても
困るのが…
この広い
キャンパスに
男子トイレがひとつ
しかないんだよなぁ
他の男子は
その辺うまく
やってるみたい
だけどどうも
俺はなー
キャ…
じょー
よっしゃあああッ
ゲットだぜぇッ
!!
がばっ
ぷるんっ


ちょっ…
な…っ
なんなんだよ
あんたらッ!?
あたしらは
ここの2年よ
先輩と呼びなさい
倉橋哲郎(くらはしてつろう)くん
なんで
名前を…
ずっと待ってたのよ
君みたいな
ぼっち君がくるのを
だっ…
だだ…誰が
ぼっちだよっ!!
ギクッ
だって
他の男子は女子と
話し合って教室に
近いトイレをひとつ
男子用にして
もらってるじゃ
ない？
う…
それは
小便器が
ここしか…


おしっこ我慢してわざわざこんなキャンパスの外れのトイレに来る理由としては苦しいわね～
ぐ…
じゃあ言わせてもらいますけどね先輩…
そのキャンパスの外れの男子トイレで昼飯食ってたっぽいあんたらはなんなんスか!?
うッ!!
だってしょうがないじゃないただでさえ居場所がなかったのに共学化してなおさら…
どよーーん
リア充どもが男とキャッキャしてる空間ってほんと居心地悪いよね…
も…もうここしか居場所が…
あーそうですかそりゃ大変ですねそれじゃ俺はこれで…
行かないでえっ
ってそうはいくかーッ!!


ねぇ後輩くぅん
お友達に
なろうよぉ
ぱつ
ぱつ
そ…
それでみんなで
ここでお…
お昼食べよ…？
ね？
いや俺は
今から学食
行くんで…


はっ！
こんなおしっこ染みの
ついたズボン穿いて
学食で飯なんか食えると
思ってんの!?
それは用足し中に
あんたらが
飛びかかってきたからだろ！
てかいつの間に
脱がせた!?
無理しなくていいのよ
君が学食に馴染めるような
人間じゃないって
あたしらはよく
わかってるから
にゅ…入学した時から
ず…ずっとこのトイレで
あなたを見てきたから
わかるの…
そんな認定全然
うれしくないし
なんかおっかない！
わかったわかった
それじゃパンツも
脱ぎましょうね～
わっちょッ!!
バカ
やめろおぉっ
スルッ


な…何これ
あたしの知ってるのと
形が違う…
み…
みーこちゃんが
好きなBL作家さん
実物見ないで描いてる
って公言してなかった？
あのちょっと
ほんとに
やめてって!!
ふに
ふに
そんなに怒らない
でぇ
恥ずかしいけど
わたしも
脱いじゃう
からぁ♡
どっかなー
男の人に見せるの
初めてなんだけどぉ
変じゃなァい？
う…
あ…
ぷるっ
ぷるっ
ぷるっ


わッ
お…おっきく…
そ…それじゃあ山田ちゃんには負けるけど…
ぷるんっ
ぴんっ
え？ 何？ 山田のデカ乳見てコーフンしちゃった？
かわいい♡
あのえー…っと
はあ
はあ
あたしらもおっぱい見せちゃおっかなー…
うッ!!
ビクッ
ぎゅっ
ドキ
ドキ
くにゅっ


ほおら後背くぅん
わたしのおっぱい
吸ってみてェ
赤ちゃんみたく
チュッチュって♡
んんっ
あ…あの
わ…私…お尻が
ちょっと自信ある
かなー…って
ぷりぷり
あの…
よかったら
…
もーあんたたち
自己アピール
しすぎぃ
んちゅ
んく…


それじゃあたしは
…舌…かな
キスとかきっと
うまいと思うのよね
…
あむ…
あぅん
したこと
ないけど…
それじゃ…
口で…っ
あふっ
男同士でやってる
漫画でしか
見たことないけど…


んむ…
ん…変な味…
くちゅっ
は。
そ…それじゃ
はおっ
き…きもちいい？
ハア
ハア
こっちでこすってあげよっかな…
あん
あんもう何ビクビクさせてんのよう
お…おしっこの味？
でも…なんか変な気持ちになる…
んん
あむ…
ぴちゃ
ぴちゃ
びくんっ
もっとかまってあげたくなる…
ビクビク
ムニュッ
メチョ

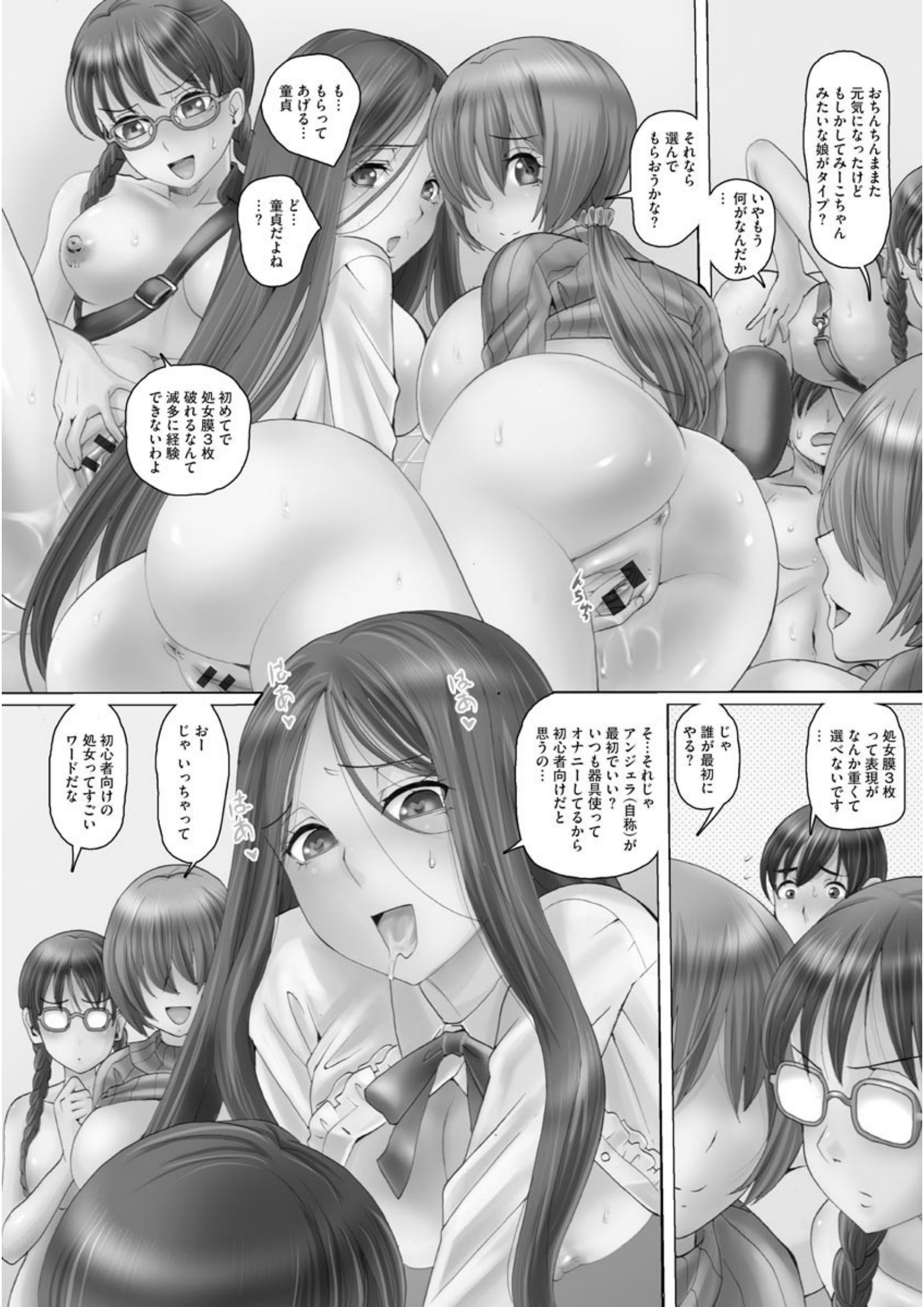

こ…これ
んんっ
ひゃうッ
こっちも…
あっ
こすれて…感じる…っ
はァっ
はぁ
ぷるん
ぬちゃ
いいとこにィ…
ああんっ後輩くんにおっぱい吸われるのすっごくいいっ
あっ
もっとっ
もっと吸ってェ
あの…
く…首…
ちゅっ
グキッ
あっ
んんっ
くっ…もうっ


きゃは…っ！
何これぇッ
でる…!!
くふうっ
ビクビクっていうのが…っつたわって…ッ!!


すごいにおい…
こ…これが精…液？
んふっ すごいよねぇこんなにいっぱぁい
さ…さっき私たち…い…一緒にイッたよね…
あむ
うあ！…あ
あたしらけっこう相性いいよねぇね？
あ…あの…
俺…もう出ちゃったんで…
でももうダメってわけじゃないよねぇ？
んん…かわいい♡
す…好き
へへ…しなっとしちゃってるゥ
うひゃっ？そ…それっ
またおっきくできるよね？


うは…
はっ
あっ
むに
ねえ
わたしのおっぱい
好きでしょ？
コーフンしちゃう
でしょ？
むに
ほーら
先っちょ
飛び出したァ
うれしい♡
くっそー
やっぱ胸かぁ～
なんか
ムカつく
からぁ…
にょるん
ふにっ


今度は君にサービスしてもらおっかな？
はっ
はぁ
うわ 女の人の…
んふっ んふふふっ
男子があたしの体で興奮してるってなんか新鮮…それだけで感じちゃう
ぱあっ
ああんっ
きゃふ…っ
やぁん なんか…変な気持ち…っ
ひゃぁん くふっ…ん
やだ… みーこちゃんの喘ぎ声かわいい♡
あの…私もかわいがってほしい…
ぺちゃ
チュピッ


おちんちんままた
元気になったけど
もしかしてみーこちゃん
みたいな娘がタイプ？
いやもう
何がなんだか
…
それなら
選んで
もらおうかな？
も…
もらって
あげる…
童貞
ど…
童貞だよね
…？
初めてで
処女膜３枚
破れるなんて
滅多に経験
できないわよ
処女膜３枚
って表現が
なんか重くて
選べないです
…
じゃ
誰が最初に
やる？
そ…それじゃ
アンジェラ（自称）が
最初でいい？
いつも器具使って
オナニーしてるから
初心者向けだと
思うの…
はあ♡
はあ♡
おー
じゃいっちゃって
初心者向けの
処女ってすごい
ワードだな


うわ…
ホントに
入っちゃう
んだ…
あ…あたし
のにも
こんなのが
…？
ほら
頑張って
アンジェラ
ちゃん
ズボッと
いくとこ
見せてェ♡
ん…っ
は…ん
熱い…
アソコ溶け
ちゃいそう
…♡
ぐちゅ
ぐぬぬ
ぐっ
ひゃ…ッ
はァうンッ


はひゃっ
ひううっ
ふひっひっ
き…きもちい…
あっ
初めてなのにィ
は…初めてあげたんだからこれでもうわ…私だけのものよね
旦那様♡
何わけのわかんないこと言ってんのあんたはッ!!
ああっ
今っ体いじられたらぁッ!!
そんな勝手なこと言う子はこうだー♪
ひあっ
ひゃっ
はおおうッ


ヒッはあっあ
だめエッ…
いくっ！
いくぅッ
いっちゃ…！
ひっ
はあぁッ
もう
初めてで女ひとり
イカせるなんて
やるじゃないよぅ♡
そんなこと言って
今からあたしの
ことも犯す
つもりなんでしょ
それは…
あんたたちが
無理やり…
はあっ
はーっ
はあっ
はーっ
あん…
みーこ
ちゃ…ん
ほ…
ほらきなさいよ
このケダモノ♡


ほらァ男子には奥手なみーこちゃんがああまで言ってるんだからァ
い…いやでももうこれ以上…
言うこと聞かないとぉ
きゃおうっ
うあっあッ
これで10回くらい射精させちゃうぞ♡
あんたホントに処女なんですか…っ！
ひぎ…っ
くふぅぅんッ!!


ひぁっ…あッ
くふうっ…！
ちょ…ッ
はげしすぎ…っ
ハッ
ハッ
ハッ
ひッ
あっ
ずっちょ
ずっちょ
パン
パン
初めて
なんだからぁッ
もっと…あうっ
やさしく
…っ
そ…そんなこと
言われても…っ
うッ
腰が…勝手に
動いて…っ
ちゅぴ
ちゅぴ
んんっ
はっ
はっ
はぁッ
ひッ
おうっ
もぉっ
…バカぁ…っ
スリュッ
スリュ
おくに…
あたって…っ
わたしも…っ
こすれて…
また…
たぷっ


あんっ
イカされちゃうっ
なかにだされちゃうぅっ!!
あっ
あッ
イクッ
ひゃは
…っ!!
あああッ
はぁあ…
そんな弱音
吐く子は
だーれだ?
ハァ
はぁ
も…
さすがに
限界…

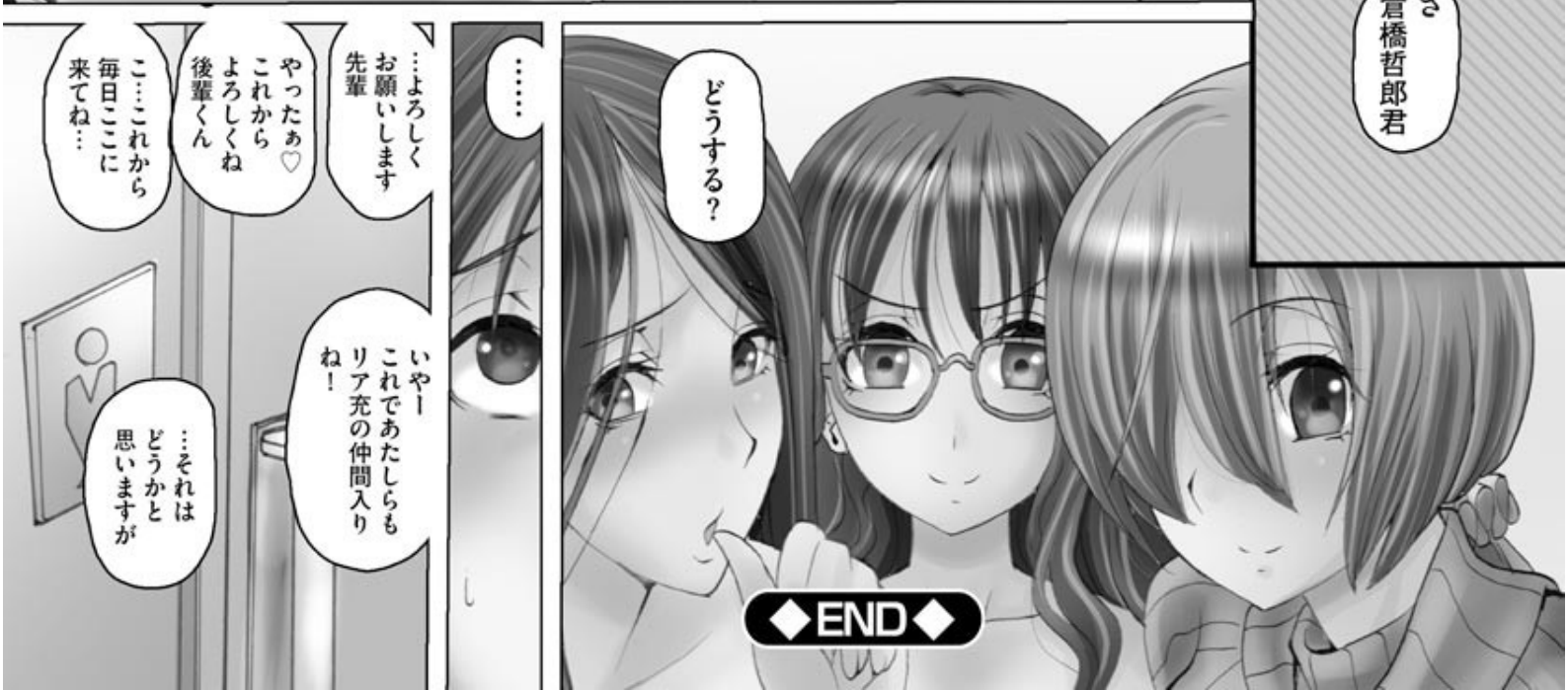

まーだ
処女膜1枚
残ってるんだ
けどなぁ？
あ…あの
正直俺
山田さんが処女
っていうのかなり
疑ってるんです
けど…
あー
ひっどーい
あん
あっ
や…山田ちゃん
彼氏いない歴
年齢と同じの
正真正銘の処女
よ…
それじゃあたしらと
本当にこいつが処女か
確かめましょ？
わっ
ほらァ
うッ
くっ…
あんだだって
まだヤリたがって
るじゃなァい？


さあ
おいで
後輩くん♡
そ…
それで…
い…一緒に
アンジェラも
ヒーヒー
言いたいの
いっぱい
かわいがって♡
ほら
あんたのおちんちんで
この余裕こいてる
乳デカ女ヒーヒー
いわせてやんなさいな♡
はっ
はっ
ハァッ
なんかもう
抗(あらが)おうという
気も…
ぐッ…！


うぐっ…きつ…ッ
く…ふふっ
んふぅっ
ハッ
ハッ
ハッ
たぷっ
し…処女って信じてもらえた？
んッ
たぷっ
あっ
ハッ
ハッ
ハッ
あんもぅみーこちゃんってばァ
ぷるんっ
そうっいいわッ
ほらぁっこっちにもっつっこみなさいよぅッ
はあっ
ああんっ


んっ
んふうんッ
ぴちゃ
んん
あとで…
アンジェラにも
いっぱい
…いれてねぇっ
はぁーっ
あむ…ぅン
ああ
ぐぢゃ
ぐぢゃ
あはっ
あふぅッ
おちんぽ
しゅごいいッ
こんな
…すごいの
知っちゃっ
たら…ぁ
びくんっ
びくびくッ
も…
だめぇ…
はあっ
んふっ
あっ
はあっ
ハアッ
ハアッ
ズチュ
ズチュ
ズチュ
たぷっ
ああッ
はぅん
きもち
いいっ
たぷっ


ひゃあぁんっ
また…
いくウッ!!
あっ
ああっ
ドクン
ああんっ
白いの
いっぱァいっ!!
くふぅんんっ
熱いのが
こみあげてきて
…ああっ
いいのォッ!
あぁッ

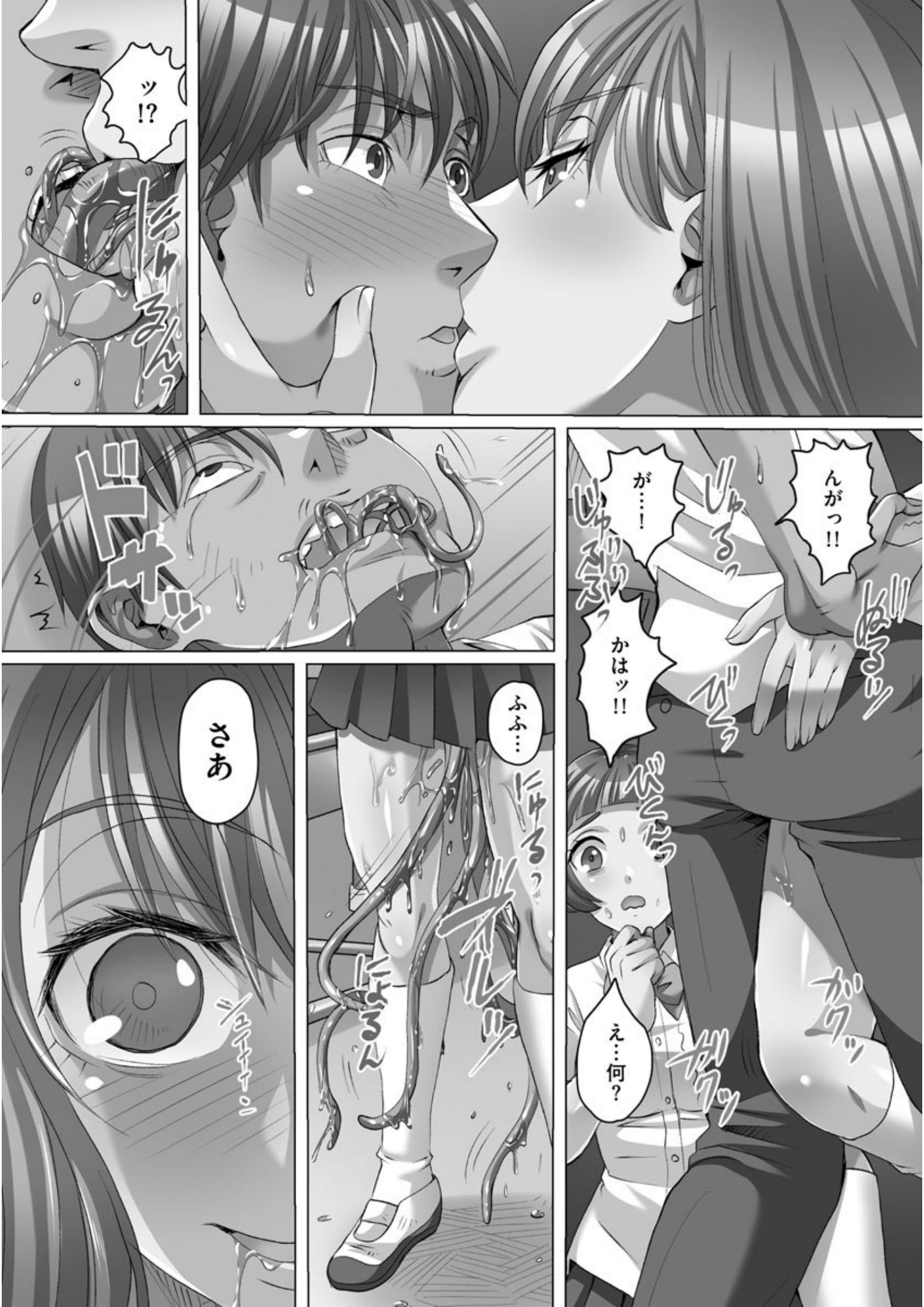

さ
倉橋哲郎君
どうする?
……
…よろしく
お願いします
先輩
やったぁ♡
これから
よろしくね
後輩くん
こ…これから
毎日ここに
来てね…
いやー
これであたしらも
リア充の仲間入り
ね!
…それは
どうかと
思いますが
◆END◆

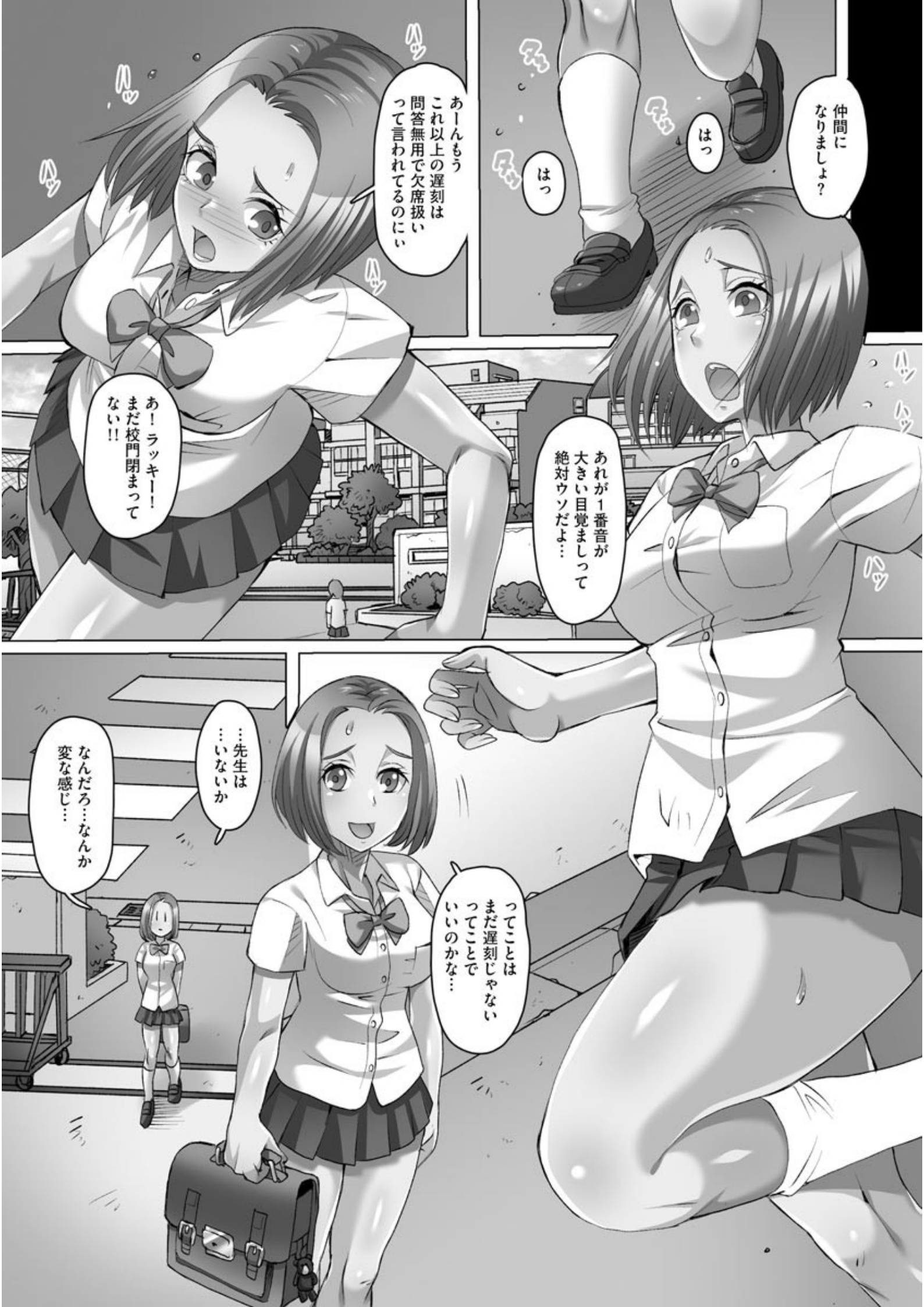

私の身体は
触手のオモチャ
～触手に憑かれて無限絶頂パンデミック～


い…いや…
ズルッ
にゅるっ
ッッ
ッッ
はあ
はっ
はあっ
お願い
やめて…
先生…っ！
ハーッ
ハーッ
フニ
ニュウウ
あっ
いやあああ!!
にゅる
にゅる
にゅる


キーンコーン
カーンコーン
-3
そういやさぁ
こないだの
隕石騒ぎって
どうなったんだっけ
そういえば
ぱったり
聞かなくなった
よねえ
そんなことより
ねえ
聞いた？
ミキが化学の
小野沢に
襲われたって
……
あー小野沢あいつ
なんかオタクっぽくて
キモかったよねー
ザワ
ザワ
ザワ
それで
小野沢行方不明
って…
ねえ
怖いよねー
ミキ…
ザワ
ザワ
ザワ
おい
大丈夫か
アキラ
あ…
ああ
彼氏としちゃ
たまらない
よねえ
かわいそう
アキラ君
ミキの力になって
あげてね
でもこういう時
俺なんかに…
大丈夫
ミキっていっつも
アキラ君に
頼りっきりだった
し…
ガラッ
ざわ…


ミキ!!
大丈夫!?
無理してこなくてもいいのに…
みんな
アキラくん…
ミキ…
ごめんね心配かけて
そんな…ミキが謝るようなことじゃないだろ
私ならほんとに大丈夫だから


ッ!?
ぬるんっ
ドボッ
んがっ!!
が……!
かはッ!!
ぬるッ
ぴくっ
ぴくくっ
ガクッ
ガクッ
え…何?
ふふ…
ぬるっ
ヌルッ
にゅるん
さあ
シュナナ…


仲間になりましょ？
はっ
はっ
あーんもうこれ以上の遅刻は問答無用で欠席扱いって言われてるのにぃ
あれが1番音が大きい目覚ましって絶対ウソだよ…
あ！ラッキー！まだ校門閉まってない!!
ってことはまだ遅刻じゃないってことでいいのかな…
…先生は…いないか
なんだろ…なんか変な感じ…


いつも遅刻してるからわかるよ授業始まってる空気じゃない
怒られずにすむんならいいんだけど別に
!?

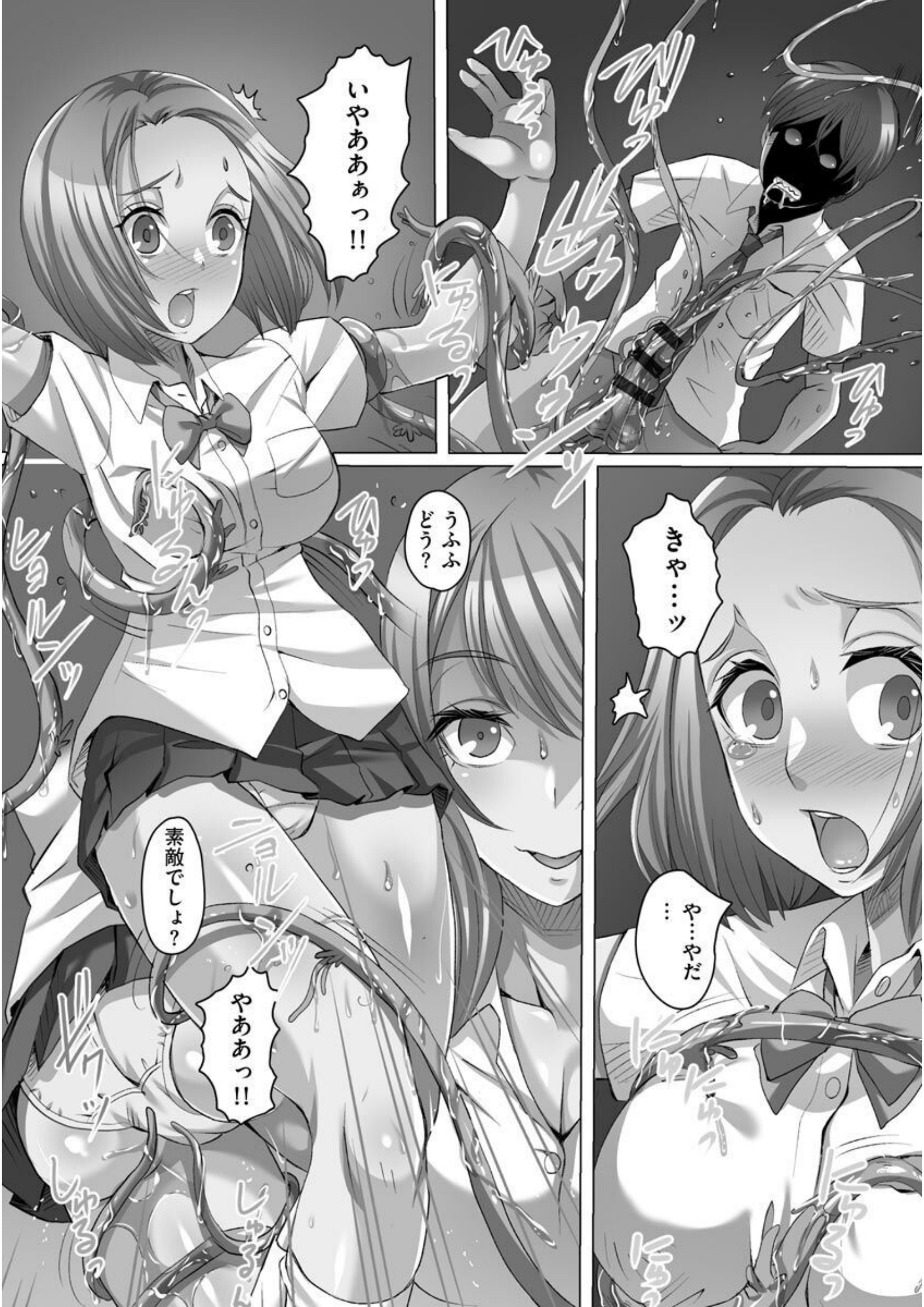

な…何ィ
これえぇっ!?
え…
えぇーっ!?
ハッ
ハッ
ヒッ
ヒッ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
あっ
あっ
あぁっ
あぁっ
あぁっ
はっ
はぁあっ


もしかして
学校中こんな
感じなの…?

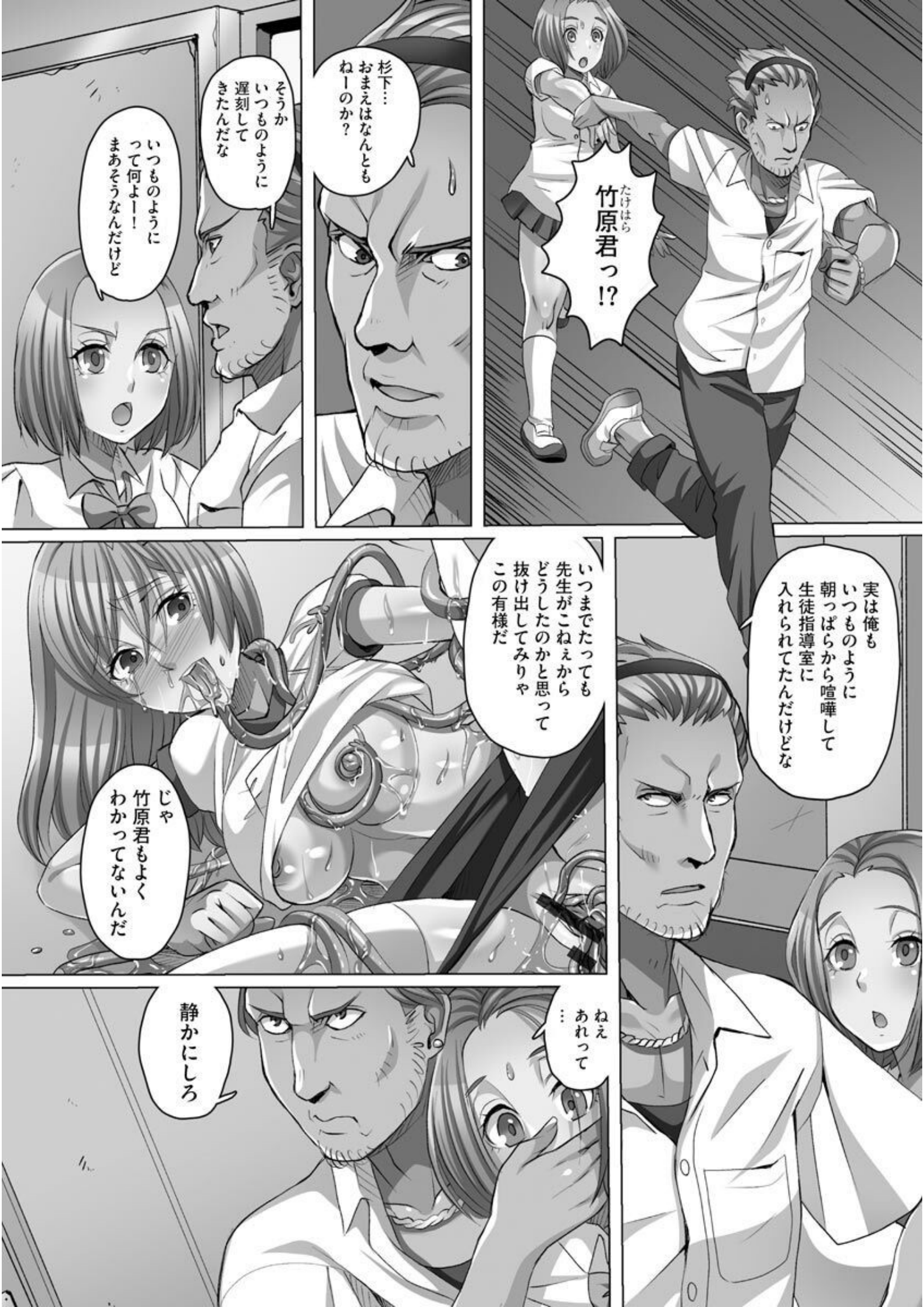

え…じゃあ
隣のクラスは…
ひやっ!!
ひっ
ガラッ

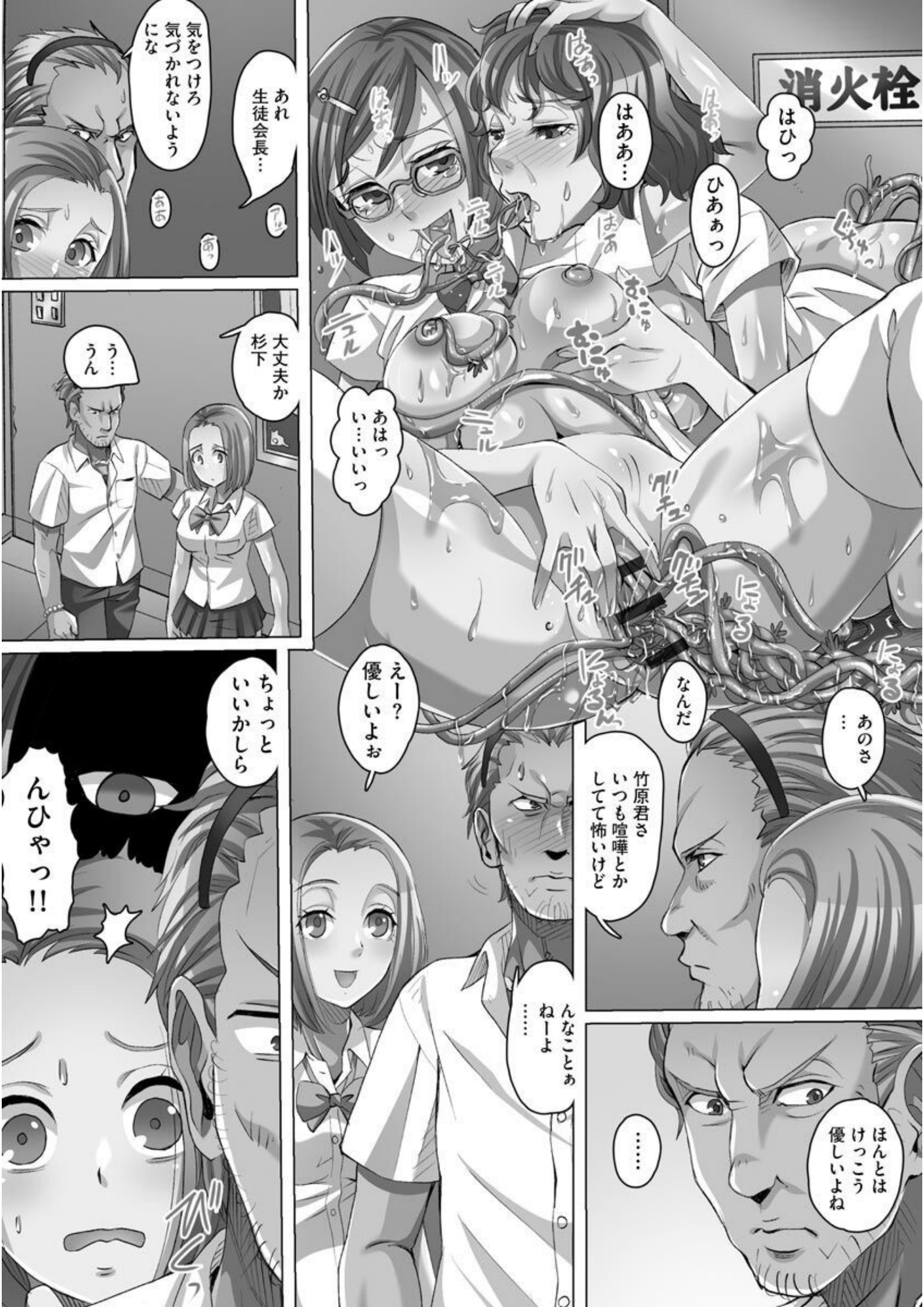

あらゆかり
また遅刻?
ガラッ
ひっ!!
ミ…
ミキちゃん…
うふふっ

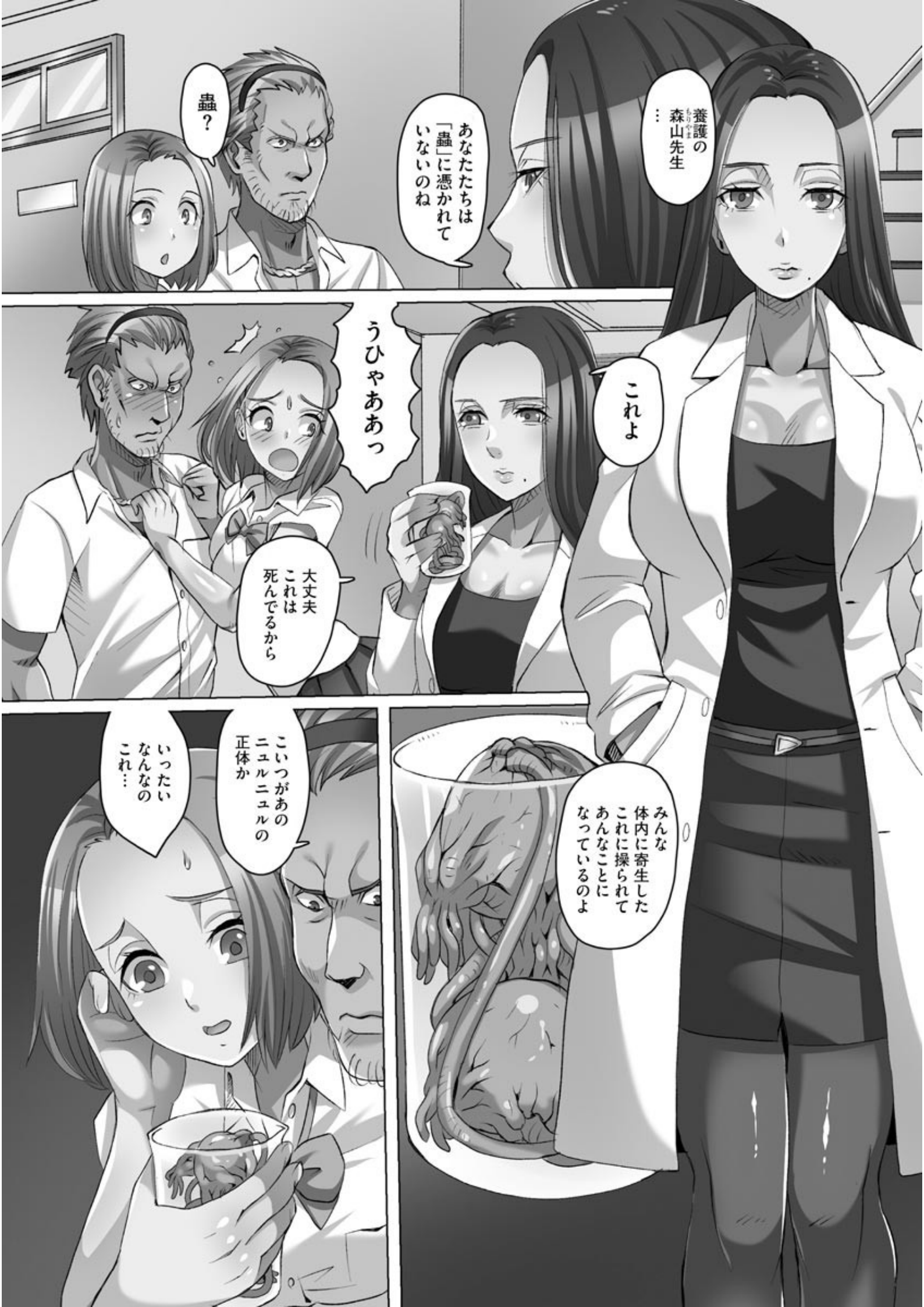

他の女の子と何かしてるけどいいの？
何言ってんだあたし…
ふふいいのよ
あ…あのミキちゃん…？
ん？
えっとアキラ君…
むしろもっと…大勢の人と…そうだ！
アキラ君！
あっ
んん…
ゆかりちゃんにもしてあげて
うう…
ぶるんっ
しちゃ
しちゃ
え…？
な…何!?
にゅるっ
のたっ
のたっ

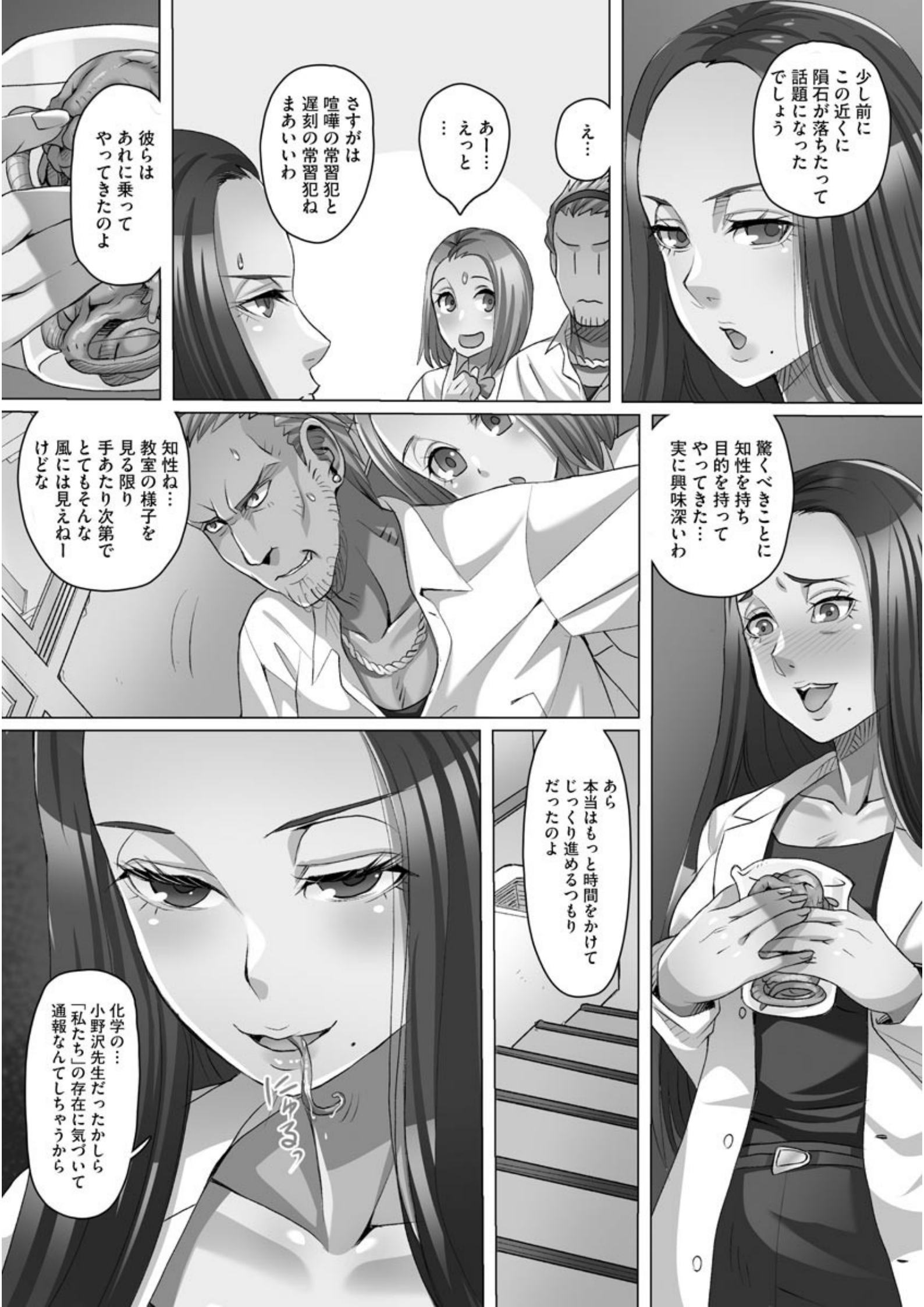

いやあぁっ!!
うふふ どう?
素敵でしょ?
やあぁっ!!
きゃ…ッ
や…やだ…


さあ
ゆかりちゃん
も…
にゅるっ
「私たち」の
仲間に…
ひ…!!
にゅるん?
ズッ
ズッ
来い！
杉下(すぎした)!!
えっ!?
ガシッ


竹原君っ!?
杉下…
おまえはなんともねーのか?
そうか
いつものように
遅刻して
きたんだな
いつものように
って何よー!
まあそうなんだけど
実は俺も
いつものように
朝っぱらから喧嘩して
生徒指導室に
入れられてたんだけどな
いつまでたっても
先生がこねぇから
どうしたのかと思って
抜け出してみりゃ
この有様だ
じゃ
竹原君もよく
わかってないんだ
ねえ
あれって
…
静かにしろ


消火栓
はひっ
はあぁ…
ひあぁっ
はぁっ
はぁっ
はぁっ
ハッ
ハッ
ぴちゃっ
ぬちゅ
ぬにゅ
ぬにゅ
ニュル
グチュ
グチュ
にゅる
にゅるん
あのさ…
なんだ
竹原君さ
いつも喧嘩とか
してて怖いけど
ほんとは
けっこう
優しいよね
……
んなことぁ
ねーよ
……
えー？
優しいよぉ
あはっ
い…いいっ
大丈夫か
杉下
う…
うん
あれ
生徒会長…
気をつけろ
気づかれないよう
にな
ちょっと
いいかしら
んひゃっ!!


養護の森山先生…
あなたたちは「蟲」に憑かれていないのね
蟲？
これよ
うひゃああっ
大丈夫これは死んでるから
みんな体内に寄生したこれに操られてあんなことになっているのよ
こいつがあのニュルニュルの正体か
いったいなんなのこれ…


少し前にこの近くに隕石が落ちたって話題になったでしょう
え…
あー…えっと…
さすがは喧嘩の常習犯と遅刻の常習犯ねまあいいわ
彼らはあれに乗ってやってきたのよ
驚くべきことに知性を持ち目的を持ってやってきた…実に興味深いわ
知性ね…教室の様子を見る限り手あたり次第でとてもそんな風には見えねーけどな
あら本当はもっと時間をかけてじっくり進めるつもりだったのよ
化学の…小野沢先生だったかしら「私たち」の存在に気づいて通報なんてしちゃうから


逃げろ!!
杉下!!
でも…
こいつを
ブッ転がしたら
すぐ後を追うから
早く!!
きっとだよ!!
すぐきてね!!
はっ
はっ
体育館…!


うそ…


何…
あれ…
フシューッ
ぶるっ
ぶしゃっ
ぬるっ
ぬぬっ
ぬぬっ
やだ
ゆかりちゃんってば
また遅刻したの？
!?
むぎゅっ
あ…っ
やだっ!?
ぬぱっ
みんな
待ってたん
だよぉ♡
ひいっ!?
ぶるっ
ぬるんっ


お願い
みんな…
あっあっ
いや…っ
はあ
はあ
やめて
…
怖がらなくて
いいよ
やだぁ
…
受け入れちゃえば
とっても楽しい
から…
あっ！
ンフッ
…うぶぅッ
…！
ひゃあうっ!!
んぐっ


あはっ！
ああっ
ダメェ
そんなとこ
入ってきちゃ
だめぇっ!!
あうっ！
ああっ
あっ
やああっ
あっ
…た…
ああ…
はあぁっ
たけは…ら
く…んっ
あら
彼に何か
用？
ああっ
たすけて
…
竹原くぅんっ


彼なら私の相手で忙しいんだけど？
ひゅっ
ひゅー
ふっ
ひゅー
ひゅー
ひゅー
た…竹原くん…
ぬぢゅ
ぬぢゅ
ぬぢゅ


あっあっ
やだぁ…
いや…
そんなの
…
さあ
入るわよぉ♡
ハッ
ハッ
にゅむっ
にゅむ
ぬるんっ
ぬるんっ
ぐぐっ
ぐぐっ
ぬるんっ
ぬるんっ
ぐぐっ
ぐぐっ
ぬるんっ
ぬるんっ
た…
竹原くん
…
あたしもきっと
もうすぐあたしじゃ
なくなっちゃう
から今のうちに
言うね…
あたしね…
ほんとは
竹原くんのこと
…
す…
ひ！
びくんっ
くりにゅっ
かはああ…っ!!
あああっ！


ぴくっ
はあっ…ああっ
あーっ!!
あっあっ
ムニュウ
ぴくんっ
ぐはっ!
ふああっ
ボッ
ズズッ
じゅちゃっ
ぬちゃっ
んぶううっ!?
ねえどうぉ
ゆかりちゃん?
気持ちいいでしょ?
ングっ
んぶぅッ!
ムリッ
ぬちゃるるるるぅ
んんっ
ズチュッ
ヌチッ
んんッ


ふふっ
ゆかり自分で
動いてる♡
あっ
ああっ
そんな…
あたし…そんな
こと…
ああ…
はあ
はあぁ…っ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ


あはっ
だめっ…
もっと…
すご…あっ
ああっ♡
いっちゃ…
イッちゃううっ!!
ドプッ
ビクッ
ビクッ
ビクンッ
ぐにゅっ
ぐにゅっ
ぐにゅっ


え？
あれ…もしかして…
やばいんじゃないんですか
もし病気持ってたら…
でもこれスクープよ！
ほっとく手はないわ!!
すいません！
ちょっとあなた！
○○市の人!?
詳しいお話伺えますか!?
……
しゅおおお
ご家族やお友達はご無事ですか？
…あ
ニ…
ニゲ…テ…
ハヤ…ク
ニュルッ
◆END◆


エルフ姫騎狩り


この山のエルフの城に攻め込んだんです
ワーワー
ぐうッ!!
ボッ!!
ボッ!!
僕がお仕えしている城の守備隊長が独断で禁忌を破って…
…
よろしければ詳しく話してくれませんか?
…ここは?
安心なさいここは安全ですよ
僕…早く下界の城に戻って…皆に伝えないと…!
落ち着いてまだ怪我が完全に治っていないのですよ


へへっ 不可侵領域っていうからどんな化け物がいるのかと思いきや…
いい女じゃねえかよ
いやぁっ
くっ…
女というには余計なもんがついてるがな
うわあぁぁっやめろオォッ
キャアアッ
隊長ォやっちまっていいんでしょ？
好きにしろ俺が用があるのはここの城主だけだ
へへっお許しがでたぜぇ…っ


それじゃ遠慮なくいくぜぇっ!!
うわあぁっ汚い手で触るなあっ!やめろおぉぉッ!!
がばっ
ハアハア
やあああッ
ああ〜っ
でやあああッ!!
ガキィ
ガキィ
くうっ!!


こんな所に隠れていたか
この地を統べる妖精のロード
ぶ…無礼者
それ以上近づいては…
ふん
そんな震え声で強がられてもなあっ！
きゃあああっ！
ぐっ…
わ…私たちに人質としての価値など…
ふはははっ
人質などほしくはない

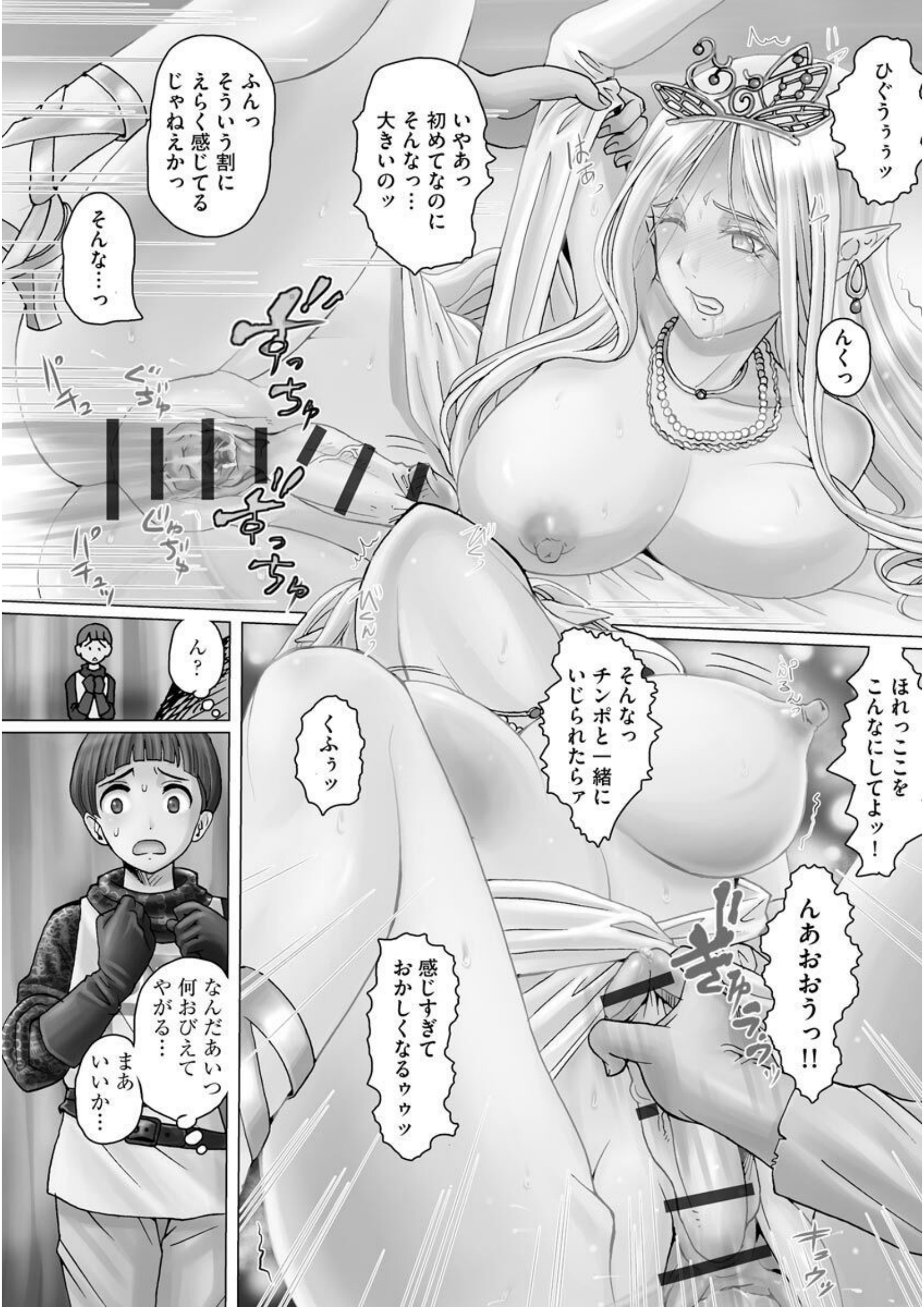

楽しみたいだけだっ!!
きゃあああっ
ぐうっ
ろ…狼藉をやめさせなさい!
それはあんたの態度次第だ…
ここはあたな方人間のくる所ではありません!世界のバランスを司っている場所なのですよ!?
ふんそれよ!
俺はまさにその力をいただきにきたのさ!無能な国王を退けて天下を獲るためにな!


そのためにわざわざエルフに対して催淫効果のある薬草を苦労して集めてきたんだ
あんたの決断が長引けばこの城のエルフ全員…
おあああっ!!
人間のチンポなしじゃいられない体になっちまうぜ
ハアッ
はあっ
はあっ
んあっあッああああっ
おっあっああッおゆるしを…わがロードんあっあはアッ
わたっ…わたし…っ
たぷんっ
ヌチュ
きゅっ
ぴくっ
びくんっ
ぐぶぶっ
ぶぷっ
いやあっ…見ないでくださァいっ


はっ
はっ
ひゃはあっ
らめェ…
ひはぁっ
き…
きもちいいっ
らめェッ
いいっイグウぅッ
んあおぉっ
れるっ
れるうぅぅッ!!
…
わかりました
私と交わることで
貴方に私の力を
おわけできます
…
そりゃいい
俺の得意分野だ


あ…
あの…
なんなのです
あの少年は
ん…
俺は人に
見られながら
するのが
好きでね…
くっ…
なんという…
んんっ
ふう…っ
あ…っ？
くぅ
オラ おまえので
はさみこむんだ
んっ…


んぶっ
んぅうっ
いやぁ
きたないいっ
んぐっ…いやっ
くちにいっ…
パチュ
パチュ
おごっ
んっ
ぐぅ
ぐぶぶぶ
ひあっ？
ゲホッ
ゲホッ
ごおっ
んぶううううぅっ!!
ほれ
休んでる
暇はないぞ
あっ
おまえの体なら
あと10回は
出せそうだ


ひぐうぅぅッ
いやあっ
初めてなのに
そんなっ…
大きいのッ
ふんっ
そういう割に
えらく感じてる
じゃねえかっ
そんな…っ
ぐっちゅ
ぐっちゅ
パチュ
パチュッ
んくっ
はあっ
ほれっここを
こんなにしてよッ！
そんなっ
チンポと一緒に
いじられたらァ
くふぅッ
んあおおうっ!!
感じすぎて
おかしくなるゥゥッ
ぷるんっ
ぐぐっ
ぐりぐりっ
ぐりぐりっ
ぐりぐり


おっおおッ
いっ…
いぐうっバカに
なっちゃうっ
チンポとオマンコ
一緒にいくううっ
いっちまえっ
てめぇのザーメン
顔に浴びてっ！
いや…あっ
ドクッ
ドクッ
らめェいくいぐうッ
ぐはあっあああッ!!
!?
鏡？
あ…あの
鏡…
おいっ！
どうなってる!?
ん？ 声が…
ふう…
よかったぜ
俺が王になった
暁にはおまえを…
ハア
ハア
ハア


約束どおり私の力を貴方におわけしましたよ
私はこの世界のバランスを司る存在その中には男女のそれも含まれます
な…っ
貴様っ…すぐに元に戻せさもなきゃ…
ガッ
くっ…剣が…重いっ…持てねえ…っ
くっ…くそおッ!!
ハッ
おいっおまえらここにいるエルフのロードを…ッ!!
はぁん
え?
おい見ろよ別なエルフが隠れてやがった
え?
隊長の粋な計らいってとこか


見ろよ！
こいつ股ぐらに
おまけをつけて
ねぇぞ!!
うわぁっ
おお
そりゃレア
もんだな
ガバッ
放せ！
俺だ！おまえらの
隊長だ!!
どれ
こいつも
初物かな？
うわぁやめろッ
てめぇらの汚ねェ
舌で舐めんじゃ…
さっきから
うるせェぞ!!
パァン
んぐぅっ
その減らねぇ口を
塞いでやる！
歯ァ立てんじゃ
ねえぞ！
く…


んんっ
んーっ
オラ
喉の奥で
しっかり
くわえ込めっ
ぐぐぐ…
ふぐぅっ
下手くそめ
うまくやれ
ぐぽぐぽ
んんっ
濡れ具合いは
いまいちだが
もうぶちこむか？
ぐふうっ
ひ…！
みちっ
ぐぐぐ…
くっ
キツいな…
こう…っと
ぐうッ


んくっ
ぐぽっ
ぐぽぐぽっ
んぐぐっ
ぎひッ
ぐっ
ぐちゅっ
ぐちゅ
ふひいいっ
ぐぅきつっ
チンポ
ちぎられそうだ…っ
あぐ…
ぐぅ
みぢっ
みぢぢぢっ
ぁ
ぁ
ぁ


やめろっ！
だめっ…
ひくっ
びくんっ
待てよ！
そんなの2本も
入るわけないっ
やめろっやだァッ
ひぐうううッ!!
うるせえっ！
首の骨
へし折るぞ!!
あおおおっ
ボヴッ
みぢっ
みぢっ
うほっ…
こりゃ…
キツいっ…！


おおっ
すげぇ
しまる…っ
はあっ
ぐあっ
ああ
いい具合だぜ
あ…が…ッ
ひっ…痛っ
ひぐっ
へへっ
じき
よくなるって
ひうっ
最高だぜ
おまえのマンコ!!
あう
ぐうッ
俺らの専用に
してやるぜ!!
くっもう
出そうだ!!
お…俺も…
あっ
うあっ
やめろっ!
できちゃうぅッ
できるの
いやあああッ
やめろっ
やめて
くださァいっ


んんーッ
ぐふっ…!!
ぴくッ
ぴくっ
ぴゅっ
ゴポポ
ゴポポ
くううッ
…
おい…おまえ…
え?
…ひ…!
ひいいっ
なんだこりゃぁっ!?
うあぁッ
俺のっ俺の
チンポがあぁッ


ん…
部下ども…
どこ行った…？
ニヤ…
びくっ！
部下のおふたりは
あなたを犯した後
同じように
女性化しました
それを私たちは
他の兵士たちに
抱かせました
兵士たちも
同じように…
今やこの少年以外
全員か弱い女性と
なり果てましたよ
貴様…
俺たちを
どうする
気だ…!?
わからない？
おまえらだけは
絶対に許さん！
私たちが受けた
千倍の辱めを
与えないと
気がすみません！
ひ…


それから僕は3日3晩
隊長たちがエルフたちの
慰み者にされる様子を
見せつけられました


その後 隙を見て
僕だけ城から
逃げ出したんです
なるほど
おそらく貴方は
わざと逃がされた
のでしょう
人間たちに警告を
伝えるためにね
まったく…
あのお方も
妙なところで
お優しくて
いらっしゃる…
すっ


アアアアアッ
◆END◆


私ならもっと
強烈な警告を
託しますけどねえッ!!
ビキッ
ビキッ

あとがき

本当に久しぶりの単行本ですし元より指名買いして頂ける方でもありませんので…

はじめまして
山井逆太郎（ヤマイサカタロー）と申します

見つけて下さってありがとうございます！

今回の作品集では僕としても初めての経験でそれまでより多くの方々のお世話になりました。
アイデア満載な原作をご提供頂いた先生方、残念ながら単行本ではご覧頂けませんが全編に素晴らしい彩色を施して下さった先生方、言うまでもなく編集様方々

そして本作に関わって僕にまたとない機会を下さいました全ての皆様に御礼申し上げます。

それではもしも望んで頂けるのなら……またね!!



RK COMICS CYBERIA SERIES
凌辱に溺れる女たち

2021年12月20日　初版第一刷発行

著者　山井逆太郎（やまいさかたろう）

発行人　小澤 誠昭

発行所　株式会社 楽楽出版
〒102-0082
東京都千代田区一番町29-6
TEL 03-3222-6516（編集部）
TEL 03-6865-6162（出版営業部）
www.rakurakushuppan.com

印刷所　大日本印刷株式会社

本書の無断転載・複写・上演・放送を禁じます。

また、本書のコピー、スキャン、デジタル化等の無断複製は著作権法上の例外を除き禁じられています。
本書を代行業者等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化することは、たとえ個人や家庭内での利用であっても、著作権法上認められておりません。

本書の掲載作品はすべてフィクションです。
実在の人物・事件・団体等には一切関係ありません。

©YAMAI SAKATAROU 2021 printed in Japan
ISBN978-4-86704-494-0